

国スポ

2025

BOXING



JAPAN  
GAMES

# ボクシング競技会

期日：令和7年9月29日（月）～10月3日（金）

会場：東近江市能登川アリーナ

湖国の感動 未来へつなぐ  
わたSHIGA 輝く国スポ  
第79回国民スポーツ大会  
2025

主催：公益財団法人日本スポーツ協会 文部科学省 滋賀県 公益社団法人日本ボクシング連盟 東近江市

## 国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストレーションスポーツが実施されます。

## 第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャッフィー

どんぐさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャッフィー

「キャッフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャッフィー」に教えてもらっています。

「キャッフィー」と「チャッフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

# 目 次

---

---

## あいさつ

公益財団法人 日本スポーツ協会 会長 遠 藤 利 明	1
文部科学大臣 あ べ 俊 子	2
公益社団法人日本ボクシング連盟 会長 仲 間 達 也	3

## 歓送のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 実行委員会会長 滋賀県知事 三日月 大 造	4
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 東近江市実行委員会会長 東近江市長 小 榛 正 清	5
滋賀県ボクシング連盟 会長 稲 田 庄太朗	6
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	7
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	8
大会役員	9
競技会役員	13
競技役員	15
競技補助員	16
実施要項	17
開始式・表彰式次第	22
競技日程	23
ボクシング競技の見方	24
都道府県別参加人数一覧	27
参加監督・選手一覧	28
組合せ表（トーナメント表）	38
種別・階級別得点集計表	48
男女総合・女子総合成績一覧	49
栄光の軌跡	50
競技会場及び駐車場案内図	61
競技会場配置図	62
関係機関連絡先一覧	64
広告	65
協力機関・団体等	71

# あいさつ



公益財団法人日本スポーツ協会

会長 遠藤利明

約400万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第79回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わた SHIGA 輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年6月、14年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年3月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。

# あいさつ



文部科学大臣

あべ俊子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わた SHIGA 輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一緒に取組を進めてまいります。

結びに、「わた SHIGA 輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和7年7月31日

## あ　い　さ　つ



公益社団法人日本ボクシング連盟

会長 仲間達也

この度、第79回国民スポーツ大会ボクシング競技会が、豊かな自然と歴史ある文化に恵まれたここ滋賀県東近江市で開催されますことを、心より光栄に存じます。

東近江市は、琵琶湖の東岸に位置し、鈴鹿山系の雄大な山々を望む風光明媚な地域です。「近江商人発祥の地」として知られ、古くから進取の気性に富み、地域を越えて活躍する人々を育んできました。その精神は今も市民の皆様に息づき、地域の活性化に貢献されています。また、日本三大民謡の一つ「江州音頭」は、市民の皆様の連帯感と活気に満ちたコミュニティを象徴しています。このような素晴らしい東近江市で、全国から集うボクサーたちが熱い戦いを繰り広げることに、深い喜びを感じます。

本大会開催にあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました滋賀県、東近江市の皆様、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省のご担当者様、そして会場設営や運営にご尽力いただいた滋賀県ボクシング連盟をはじめとする関係各団体の皆様、さらには献身的に支えてくださるボランティアの皆様に、日本ボクシング連盟を代表して心より厚く御礼申し上げます。皆様のご尽力なくして、本大会の成功はありません。心より感謝申し上げます。

さて、全国の舞台で己の限界に挑む選手の皆さん。今まで積み重ねてきた努力と汗は、決して皆さんを裏切れません。日々の厳しい練習で培ってきた心技体を信じ、この東近江の地で存分に発揮してください。リングの上では、正々堂々としたクリーンな戦いを通じて、ボクシングの魅力を全国の皆様に示していただきたいと思います。一瞬一瞬に集中し、全力を尽くす皆さん姿は、観る者に大きな感動と勇気を与えてくれるでしょう。

この大会が、選手の皆さんにとって、競技人生における素晴らしい経験となり、今後の成長の糧となることを願っています。また、ご来場いただいた皆様、テレビやインターネットを通じてご声援を送ってくださるすべての皆様にとっても、記憶に残る感動的な大会となることを確信しております。

選手の皆さん健闘を心から祈念するとともに、本大会が皆様にとって実り多き時間となることを願い、私の挨拶とさせていただきます。

## 歓迎のことば



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 三日月 大造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できることは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてまいりたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にしていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといったします。

## 歓迎のことば



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ  
東近江市実行委員会会長

東近江市長 小椋正清

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」ボクシング競技会を東近江市で開催できることを嬉しく思います。また、全国から来場されます選手・監督をはじめとするチーム関係者の皆様、これから繰り広げられる熱戦を楽しみに御来場いただく観客の皆様に市を代表して心から歓迎の意を表します。

東近江市は、滋賀県の南東部に位置し、鈴鹿の山々から琵琶湖までが一つの市域となった「森・里・川・湖」の多様性のある自然の上に、千年を超える歴史、文化、伝統が息づくまちです。この豊かな自然と地域で育まれた特産品として、「近江米」や「近江牛」などがあり、日本経済の礎を築いた「近江商人」、ろくろ技術を全国に広めた「木地師」の発祥の地として知られています。この機会に東近江市の多彩な魅力に触れていただき、大会終了後にも再び東近江市へお越しいただければ幸いです。

さて、ボクシング競技は、昭和56年第36回大会でも当市で開催しており、実に44年ぶりに再びあの感動が蘇ってきます。選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に發揮し、ボクシングの白熱した攻防で観客を魅了していただけるものと大いに期待しております。選手相互の親睦と交流の輪を大いに広げていただくとともに、最善を尽くされ、思い出に残る素晴らしい大会となりますよう祈念申し上げます。

また、今大会スローガンである「湖国の感動 未来へつなぐ」のように、郷土の代表選手の熱い戦いを通じて生まれた感動が、明日への活力、未来への希望として、将来に引き継がれる大会となることを願っております。

結びに、今大会の開催に御尽力いただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げますとともに、大会の成功と選手の皆様の御健闘を心からお祈り申し上げ、歓迎のことばといたします。

## 歓迎のことば



滋賀県ボクシング連盟

会長 稲田 庄太朗

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」ボクシング競技会の開催にあたり、滋賀県ボクシング連盟を代表して一言ご挨拶申し上げます。

まずは、全国各地で繰り広げられた地区予選競技会を勝ち抜き、各都道府県代表として滋賀県にお越しくださいました選手の皆様に対し、心より歓迎の意を表します。

滋賀県といえば琵琶湖。その日本一の面積を誇る湖のほとり、東近江市能登川において、ボクシング競技会を開催できることは、この上ない喜びであります。

競技会が行われる能登川アリーナは、5年前に新築されたものであります。44年前にこの地において『びわこ国体』ボクシング競技会が開かれました。その頃は宿泊する施設が少なく、選手の皆さんには能登川町の民家に泊めていただく方式が採られました。『びわこ国体』に出場された選手の方からは、「あれから何年経っても「民泊が言葉では言い表せないほど素晴らしい」と」「滋賀県の人の温かさ、優しさを感じた」等の言葉を多数いただきました。

44年前も今も、滋賀県民の優しさで、皆様をお迎えいたします。

選手の皆様には、それぞれが各都道府県の名誉のために、日本一の頂点を目指して競い合い、手に汗握る好試合を繰り広げていただけるものと期待しております。どうか頑張ってください。

最後になりますが、本大会を開催するにあたり、ご尽力いただきました関係者の皆様方に厚く御礼申し上げますとともに、本大会の成功と日本ボクシング連盟の益々の御発展を心から祈念いたしまして、歓迎の挨拶とさせていただきます。



天皇杯

皇后杯

## 国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定  
昭和45年1月22日一部改定  
昭和48年7月10日一部改定  
昭和54年5月9日一部改定  
平成17年6月16日一部改定  
平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定  
令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

## 国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定  
昭和45年1月22日一部改定  
昭和48年7月10日一部改定  
昭和54年5月9日一部改定  
平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改定  
令和6年1月1日一部改定

# 大会役員

2025年7月31日現在  
(順不同・敬称略)

名誉会長	あべ俊子	田中不二夫	三宮恵利子	森岡裕策
会長	遠藤利明	三日月大造	河本英典	
副会長	益子直美	森喜朗	橋本聖子	安西孝之
	室伏広治	越川均	坂元要	勝田隆
顧問	伊藤雅俊	村松さやか	湯川和之	植田実
	岡崎助一	鹿島丈博	吉岡成子	石井砂織
	室伏由佳	飯塚悟	久保正美	浦美奈子
	櫻井由香	中嶋実	小寺洋	桐木陽子
	笠師久美子	池田めぐみ	工藤保子	久保直生
	木平芳定	藤原誠	室城信之	金子日出澄
	旗生康之	森晃	土橋登志久	石丸元国
	藤田裕司	井崎洋志	鬼頭有紀子	長谷川洋子
	貝瀬智洋	斎木尚子	多賀恒雄	安藤淳
	多氣洋平	湧永寛仁	上原絵美	佐藤健司
	吉田長寿	山口宏	南和文	宮永美寿津
	上治丈太郎	中里壮也	岡本友章	大野淳
	馬場美香	田村恒彦	蒔田実	山崎勝洋
	千田健一	山口徹正	田中伸周	村田利衛
	加藤出	市野保己	丸石博	中村ゆり子
	浅見敬子	谷田部和彦	木村博美	井上弘
	建部彰弘	近藤重和	池谷正成	大澤明美
	齋藤良太郎	小野賢二	園山和夫	中山俊行
	今川啓一	知念かおる	出口弘之	田邊哲人
	古城資久	前川恵	上杉晃央	布村幸彦
	田中徹	生島典明	大沢陽子	谷藤節雄
	城門政文	千葉玲佳	奥山雅信	酒井祐一
	茂野直久	北條俊明	田子昌之	新井彰
	熊谷幸一	塩見清仁	田名部高雄	井出仁
	藤田知巳	中村宏平	松本智広	森山喜博
	山崎成夫	福永秀樹	高橋繁浩	山本健次
	今西博一	猪飼敏之	山本誠三	松本恭幸
	南部則雄			
	増田和伯			

船田一彦	奥田晃	横尾英治	小西慎太郎
近藤一幸	堂本ひさ美	河村祐一	渡邊浩三
田中稔	馬越祐希	青木章泰	城戸英敏
藤本武	小柳勝彦	辛木秀子	宮成康蔵
藤本格	岩元幸成	平良朝治	藤原正樹
大河原嘉朗	川上隆弘	佐藤廣子	奈良隆
小菅司	宇津木妙子	菊幸一	小林久美
寺澤正孝	山口純子	武部新宏	野中厚彦
金城泰邦	赤松健	増子宏	矢野和彦
茂里毅	浅野敦行	有村治子	上野賢一郎
大岡敏孝	嘉田由紀子	北野裕子	小寺裕雄
こやり隆史	斎藤アレックス	武村展英	小宮和宏
目片信悟	村井泰彦	北村嘉英	小椋正清
伊藤定勉	草野聖地	杉浦和人	永浜明子
有森裕子	鈴木大地	宮本靖	深澤祐二
坂田東一	三須和泰	仲間恒也	川合俊一
藤田直志	三屋裕子	富山達明	馬場益弘
砂岡良治	金丸恭文	安道光二	河田正也
豊田章男	千玄室	中村真一	牧島かれん
村井満	永谷喜一郎	眞砂威	土田雅人
町田幸男	大野正次	世耕弘成	笛川善弘
番匠幸一郎	久保素子	丹羽秀樹	岩城光英
寶馨	荒川裕生	小谷知也	達増拓也
鶴田有司	吉村美栄子	北村清士	大井川彦彦
福田富一	遠藤祐司	大野元裕	熊谷俊人
山本博	岡田伸浩	花角英世	新田八朗
馳浩	杉本達治	高野剛	阿部守一
田口義隆	中谷多加二	大村秀章	伊藤歳恭
西脇隆俊	高橋知史	齋藤元彥	池田誠也
宮崎泉	林昭男	丸山達也	越宗孝昌
苅田知英	村岡嗣政	後藤田正純	檜田實
大塚岩男	服部誠太郎	山口祥義	大石賢吾
甲斐隆博	麻生益直	日隈俊郎	塩田康一
玉城デニ一			
参考与	糸井圭子	大杉住子	有村國俊
	井狩辰也	今江政彦	小河文人

委員長	小川 泰江	奥村 芳正	海東 英和	加藤 誠一
副委員長	河井 昭成	川島 隆二	河村 浩史	桐田 真人
総務委員	九里 学	桑野 仁	駒井 千代	佐口 佳恵
	重田 剛	柴田 栄一	柴田 清行	清水 鉄次
	清水 ひとみ	白井 幸則	周防 清二	菅沼 利紀
	田中 英樹	田中 誠	田中 松太郎	谷 成隆
	谷口 典隆	富波 義明	中川 雅史	中澤 啓子
	中山 和行	田野 武宏	節木 三千代	本田 秀樹
	村上 元庸	木沢 成人	森重 重則	東 勝
	岸本 織江	土井 真一	窪田 知子	野村 早苗
	塚本 晃弘	森 和之	園田 三恵也	松田 千春
	東郷 寛彦	中村 守	中村 達也	山田 忠利
	奥山 光一	岡田 曜人	中田 佳恵	伊吹 信人
	白井 稔	藤原 久美子	正木 隆義	保田 誠
	小林 雅史	池内 久晃	原陽一	北川 純理
	佐藤 健司	田島 一成	浅見 健	小西 貴貴
	橋川 渉	森中 高史	竹城 克也	岩角 裕也
	櫻本 直樹	松浦 加代子	今村 国知	寺本 純二
	堀江 和博	西田 秀治	有村 和寿	堤清司
	久保 久良	藤田 善久	甲津 堂智	野村 弘昌
	高橋 祥二郎	市田 良夫	岸昭文	武田 英明
	熊倉 正志	涌井 努	金澤 博	山本 順
	山本 博一	寺村 義伸	山村 貴司	上西 保
	杉原 真也	竹林 幸祥	川戸 良幸	田畠 太郎
	一圓 泰成	石井 太	三木 恒治	市川 忠穎
	高橋 健太郎	草野 とし子	佐野 智哉	太田 千恵子
	上村 照代	富長 弘宣	崎山 美智子	
	赤井 弘和	大西 孝雄		
	山本 浩			
委員長				
副委員長				
総務委員				

委 員 平野了 高橋聖一 吉村弘  
松本康夫 福士幸洋 栗原崇  
渡邊圭太郎 佐久間裕司 品田義  
寺澤淳 黒川重男 舟喜生  
中梶秀則 安藤正美 加藤憲二  
鈴木章広 川口巖 和田潔  
田口大祐 平井宏治 岸川剛之  
菅原正幸 高橋昇 長南哲  
渡辺久雄 三井千壽 木信吾  
井本亘 関根明子 中山二三男  
吉田由美子 杉本好二 東野眞理子  
金子和裕 野口友里 品治恵子  
政岡航大 坊百花 小河原百映  
寺垣佑介 田中遙大 宇高章広  
南野芳広 池本佳子 横江弘昭  
門久仁裕 清水直子 高井和紀  
加藤雄樹 鈴木敦 濱谷尚男  
太田真美 高野正規 岩埜直史  
金田貴人 新保暢 戒田由香里  
村松達也 井澤克行 林剛史  
杉浦美紀 藤田隆司 曾我学  
高橋健二 吉村宗浩 中嶋純  
松本守正 松本綾子 田口新  
久次米和成 尾鷺一成 岡山英  
笠井康行 横山美和 度也  
吉野賢一郎 遠藤信哉 尚史  
高野瑞洋 角田真司 千葉雅也  
須藤勇司 酒井雅洋 柄澤宏  
東瀬義人 今後元彦 碓井稔  
井上哲 松井守 沼田守  
竹内俊勝 荒木健治 吉岡直彦  
寺崎雅巳 平江公一  
渡嘉敷通之 綾部吉也

## 競技会役員

令和7年9月10日現在

(順不同・敬称略)

委員長	林田 豊	木村 進	北川 修	金子 浩	美香
副委員長	狩野 光彦	岩崎 友基子	小山田 裕二	鈴木 本	香国
委員	大政 邦弘	木村 吏	須佐 勝明	藤田	弘
	鬼頭 茉衣	廣澤 倫明	細野 光史		
	関口 孝樹	高橋 藍	植田 岳士		
	安川 浩樹	打谷 桂子			
	飯尾 正人				

# 競技役員

令和7年9月10日現在

(順不同・敬称略)

大 会 委 員 長	仲 間 達 也						
大 会 副 委 員 長	杉 崎 正 明	井 崎 洋 志					
審 判 長	東 弘 樹						
N T O	花 房 克 宗	五 十 巖 理 一	曾 根 崎 武 吉	瀬 戸 川 誠			
	相 馬 博 光	小 坂 則 夫	佐 々 木 靖 孝	田 浦 敏 邦			
審 判 員	舟 澤 和 正	小 財 寛	美 坂 穂 香	佐 藤 亮			
	中 川 惠 美	平 山 典 明	郡 司 憲 志	高 橋 康 幸			
	田 崎 宗 佑	中 島 雅 人	澤 野 聰	山 崎 哲 男			
	中 村 幸 太 朗	塚 本 敏 博	柏 木 克 宣	富 田 幸 一			
	中 川 聖 浩	廣 澤 倫 明	吉 住 康 史	米 良 聰			
	西 垣 健 三 郎	藤 本 聖 二	蛇 原 浩	仲 村 泰 洋			
医 事 委 員 長	相 澤 徹						
医 事 委 員	門 田 治	島 幸 宏					
総 務 委 員	原 光 二	及 川 雄 太					
競 技 総 務 委 員 長	狩 野 光 彦						
競 技 総 務 委 員	竹 ノ 脇 智 秋	米 田 弘 樹	植 田 岳 士				
報 道 委 員	善 理 俊 哉						
タイムキーパー・ゴングオペレータ長	森 岡 昌 利						
タイムキーパー・ゴングオペレータ	藤 井 理 恵 子	木 村 雅 紀	中 嶋 健	大 谷 貴 博			
	西 嶋 努	櫻 木 若 奈	千 葉 美 桜				
対戦表示・得点掲示委員	池 田 誠 弘	秋 田 勝 則					
用具・グロービング委員長	西 山 幸 雄						
用具・グロービング委員	山 川 富 士 男	神 山 大 輔	山 本 拓 哉	山 本 剛 大			
	金 口 大 河						
施 設 ・ リ ン グ 委 員 長	山 本 龍 慈						
施 設 ・ リ ン グ 委 員	中 西 誠	木 下 真 尋	乾 晴 輝	チヨ ジエヨン			
	西 村 受						
記 録 委 員	小 池 彰	藤 井 利 春					
放 送 委 員 長	田 附 真 佐 江						
放 送 委 員	居 原 田 妙 子	有 川 直 見	藤 野 ち な せ	石 部 伶 奈			
	開 道 天 音	上 坪 咲 月					

健 診 委 員	馬 場 伸 考	生 嶋 孝 志	藤 川 正 樹	寺 井 久 人
	松 田 良 明			
練 習 会 場 委 員	安 原 航	山 本 寛 大	池 田 和 歳	池 田 龍 微
総 合 成 績 計 算 委 員 長	杉 崎 正 明			
総 合 成 績 計 算 委 員	島 田 好 美			
計 量 委 員	藤 田 貴 弘	中 山 翔 太	西 嶋 努	

## 競 技 補 助 員

令和7年9月10日現在

(順不同・敬称略)

協 力	滋賀県立能登川高等学校
	学校法人滋賀学園滋賀学園高等学校
	学校法人滋賀学園びわこ学院大学

# 実施要項

1 期 日 2025年9月29日（月）から10月3日（金）まで（5日間）

種別	9月29日（月）	9月30日（火）	10月1日（水）	10月2日（木）	10月3日（金）
成年男子	1回戦	1、2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
女子	1回戦		準々決勝	準決勝	決勝
少年男子	1回戦	1、2回戦	準々決勝	準決勝	決勝

2 会 場 東近江市 東近江市能登川アリーナ

## 3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	参加 都道府県	小計		合計 (人)
				監督	選手	
成年男子	1	5	24	24	120	314
女子	1	1	13	13	13	
少年男子	1	5	24	24	120	

(注1) 監督は公益社団法人日本ボクシング連盟（以下日本連盟）役員登録済みであること。

(注2) 選手は公認セカンド制度に関する規程【別表1】の通り、各競技会に応じたセカンド資格を有するチーフセカンドがいなければ出場することができない。

## 4 競技上の規程及び組合せ方法

(1) 競技規則は、日本連盟競技規則による。

女子種別については、上記及び女子ボクシング実施基準による。

(2) 代表チーム編成は、次の各階級とする。

<成年男子> ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウェルター、ウェルター、ミドル、ライトヘビーの以上8階級。

<女子> フライの1階級。

<少年男子> ピン、ライトフライ、フライ、バンタム、ライト、ライトウェルター、ウェルター、ミドルの以上8階級。

(3) 競技は、トーナメント方式で行い、3位決定戦及び順位決定戦は行わない。

(4) 試合時間は、下記のとおりとする。

種別	第1ラウンド	休憩	第2ラウンド	休憩	第3ラウンド
成年男子	3分	1分	3分	1分	3分
女子	3分	1分	3分	1分	3分
少年男子	2分	1分	2分	1分	2分

(5) 組合せ抽選は、2025年9月8日（月）16:00～ JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内で事前抽選を行う。

(6) 成年男子及び少年男子種別における代表チームの階級の選定は、全て異なった階級とし、規定された8階級のうち任意の5階級に出場する。

(7) 競技日程

月 日	健 診 ・ 計 量 等			競技開始時刻	
9月8日 (月)	16:00	スポーツエントリーズチェック確認、事前組合せ抽選			オンラインで実施
会期前		インテグリティ研修			オンラインで実施
9月28日 (日)	11:00 13:00	スポーツエントリーズチェック監督会議			
9月29日 (月)	7:30	女子、少年男子、成年男子の順		10:30	女子、少年男子、成年男子の順
9月30日 (火)	7:30	少年男子、成年男子の順		10:30	少年男子、成年男子の順
10月1日 (水)	7:30	女子、少年男子、成年男子の順		10:30	女子、少年男子、成年男子の順
10月2日 (木)	7:30	女子、少年男子、成年男子の順		10:30	女子、少年男子、成年男子の順
10月3日 (金)	7:30	女子、少年男子、成年男子の順		10:30	女子、少年男子、成年男子の順

- ア インテグリティ研修は、オンラインにて実施する。全ブロック予選終了後、日本連盟より実施日程及び受講用ID・パスワード等を通知する。
- イ 健診・計量は、種別ごとのセッション制を導入する。なお、女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。
- ウ 競技は、女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。

## 5 予選方法

- (1) 各都道府県は、都道府県大会又は選考会を実施し、ブロック大会出場者を決定する。ただし、公益財団法人日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適応を受ける選手は、当該年度において都道府県大会又は選考会に出場していなくてもブロック大会及び本大会に参加できる。
- なお、都道府県大会及び選考会の期日、参加人員、試合記録の送付は、9 参加申込み方法(3)を参照すること。選考会を複数回実施した場合は、最終選考会の結果で決定すること。
- (2) 各種別ともブロック大会を実施し、本大会出場都道府県を決定する。なお、各都道府県の出場選手について、本大会の出場権を得た種別については、選手及び階級の変更はできることとするが、選手の変更については、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適応を受ける選手又は都道府県大会若しくは選考会に出場した選手の中から選出しなくてはならない。
- (3) 各ブロックからの本大会出場都道府県数は、下表のとおりとする。

種 別	北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	開 催 県	計
成年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
女 子	エントリーがある各ブロックに1枠+3枠(詳細は下記①～③による)										1 13
少年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24

- ① 2025 年 8 月 1 日 (金) 正午までに、各都道府県連盟事務局より日連事務局へ各ブロック予選大会女子種別への参加の有無、および女子種別都道府県予選会への参加者数を連絡する。

- ② 日連事務局は各ブロック別女子種別参加者一覧を作成し、各ブロック予選大会への参加者数が多い上位3ブロックへ1枠ずつ割り当てる。
- ③ 各ブロック予選大会への参加者数が同じだった場合、ブロックの県数とブロック構成都府県数による充足率が多いブロックへ割り当てる。それでも同じ場合は、都府県予選会の女子種別への参加者数が多いブロックへ割り当てる。

## 6 参加資格及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

### (1) 監督の参加資格

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシングコーチ1、公認ボクシングコーチ3、公認ボクシングコーチ4のいずれかの資格を有すること。

※本大会が開催される年度の4月1日時点（2025年4月1日）で公認スポーツ指導者資格を有し、かつ有効期限が本大会が開催される年度の末日（2026年3月31日）以降であること。

### (2) 選手の年齢基準

成年男子選手は、1984年10月4日から2007年4月1日までに生まれたものとする。

女子選手は、1984年10月4日から2008年4月1日までに生まれたものとする。

少年男子選手は、2007年4月2日から2010年4月1日までに生まれたものとする。

## 7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

### (1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子	女子	各種目（各階級）とも1位8点、2位7点、3位（2名）各5.5点、5位（4名）各2.5点の競技得点を与える。
女子	女子	
少年男子	男子	

### (2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

## 8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位までに、賞状を授与する。

## 9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025年9月4日（木）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

- (3) Googleフォームを利用して、スポーツエントリーズチェック確認表を申し込むこと。  
詳細は日本連盟事務局より各都道府県事務局へ案内があるので、2025年9月4日（木）までに入力を完了すること。
- (4) 都道府県大会又は選考会の記録について、2025年9月4日（木）までに別途下記提出先にメールにて送付すること。

<提出先>

ア 公益社団法人日本ボクシング連盟  
メール boxing@jabf.or.jp

イ わたSHIGA輝く国スポ・障スポ東近江市実行委員会  
メール boxing@city.higashiomii.lg.jp

- (5) 参加申込締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適応を受ける選手又は都道府県大会若しくは選考会に出場した選手に限り認める。ただし、その場合、下記提出先に、それぞれ医師の診断書を添えて、文書で届けなければならない。また、参加申込み後の階級の変更は認めない。その取り扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期限 2025年9月27日（土）監督会議前日まで

注 下記イ(ア)への申込みについては書留郵便又はレターパックにより送付すること。  
(イ)、(ウ)については原則メールにて提出とする。

イ 提出先

(ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE  
公益社団法人日本ボクシング連盟

TEL 03-6804-6751 FAX 03-6804-6752

(イ) 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目2番1号  
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)

TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836

メール kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

(ウ) 〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号  
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ東近江市実行委員会

(東近江市文化スポーツ部国スポ・障スポ競技課内)

TEL 0748-24-5675 FAX 0748-24-5571

メール boxing@city.higashiomii.lg.jp

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途所定の手続きにより、参加申込情報を修正すること。

## 10 参加上の注意

- (1) 個人で持参するもの

選手手帳、健康保険証等、競技会用健康申告書、競技用具（ユニフォーム、ヘッドガード（少年男子種別、女子種別）、シューズ、マウスピース、カッププロテクター、ロープローガード（女子種別）、チェストガード（女子種別）等）。

なお、競技用具等については、日本連盟競技規則に準ずる。

- (2) バンテージは本部から支給された日本連盟検定品を使用すること。

- (3) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。

- (4) 選手手帳は大会日数分の記載欄があるので、写真が貼付されているものであること。
- (5) 監督・セカンドは、日本連盟に2025年度の役員登録済みの者であること。セカンドについては、日本連盟「公認セカンド制度に関する規程」に準ずる。
- (6) グローブについては、主催者が準備したものを使用する。
- (7) ヘッドガードは、日本連盟検定品を使用する。
- (8) 選手が競技で着用するユニフォームについては、国民スポーツ大会ユニフォーム規程に則ったものを着用すること。（原則として所属する都道府県名を表示する。種別の単位で都道府県ごとに統一するものとし、個人によって異なるものにしてはならない。）

## 11 その他

- (1) スポーツエントリーズチェック確認・事前抽選  
2025年9月8日（月）午後4時から行われる事前抽選時にオンラインで行う。  
各都道府県監督またはセカンドが参加すること。事前抽選の案内は「9参加申込み方法（3）Googleフォームの利用」と合わせて日本連盟より行う。
- (2) スポーツエントリーズチェック  
2025年9月28日（日）午前11時から正午までの間に各都道府県監督及びセカンドが出席すること。
  - ・持参する物  
選手手帳、種別毎ユニフォーム（赤・青）、競技会用健康申告書、セカンド手帳（インテグリティ研修受講者のみ）
- (3) インテグリティ研修  
オンラインにて実施。なお、各種別のチーフセカンド（A級セカンド）は必ず参加すること。（その他のセカンドは任意参加）
- (4) 監督会議  
日 時 2025年9月28日（日）午後1時  
場 所 東近江市埋蔵文化財センター 学習室  
〒521-1225 滋賀県東近江市山路町2225番地  
TEL 0748-42-5011
- (5) 開始式  
日 時 2025年9月28日（日）午後2時  
場 所 東近江市能登川アリーナ  
〒521-1225 滋賀県東近江市山路町2225番地  
TEL 0748-42-5099 FAX 0748-42-6111
- (6) 表彰式  
日 時 2025年10月3日（金）競技終了後  
場 所 東近江市能登川アリーナ  
〒521-1225 滋賀県東近江市山路町2225番地  
TEL 0748-42-5099 FAX 0748-42-6111
- (7) この要項以外の規程は下記を適用します。
  - ア 公益社団法人日本ボクシング連盟 競技規則
  - イ アマチュアボクシング競技 医事ハンドブック
  - ウ 公認セカンド制度に関する規程

# 開始式・表彰式次第

## 開始式

日時 令和7年9月28日（日）

14時00分～

場所 東近江市能登川アリーナ

順序	次 第
1	開式通告
2	選手団紹介
3	競技会開始宣言
4	国旗儀礼
5	諸旗儀礼
6	大会会長トロフィー返還
7	競技会会長あいさつ
8	歓迎のことば
9	役員紹介
10	選手宣誓
11	審判部宣誓
12	閉式通告
13	選手団・役員退場

## 表彰式

日時 令和7年10月3日（金）

競技終了後

場所 東近江市能登川アリーナ

順序	次 第
1	開式通告
2	わた SHIGA 輝く賞授与
3	賞状及び大会トロフィー授与 (男子総合)
4	賞状授与 (女子総合)
5	競技会会長あいさつ
6	歓送のことば
7	閉会宣言
8	閉式通告
9	選手団・役員退場

## 競技日程

9月28日（日）

監督会議	13時00分～	東近江市埋蔵文化財センター
開始式	14時00分～	東近江市能登川アリーナ

9月29日（月）～10月3日（金）

月日 会場	9月29日（月）	9月30日（火）	10月1日（水）	10月2日（木）	10月3日（金）
東近江市立能登川図書館	7:30～ 受付 健診・計量	7:30～ 受付 健診・計量	7:30～ 受付 健診・計量	7:30～ 受付 健診・計量	7:30～ 受付 健診・計量
東近江市能登川アリーナ	10:30～ 女子 1回戦	10:30～ 少年男子 1回戦 2回戦	10:30～ 女子 準々決勝 1階級 (4競技)	10:30～ 女子 準決勝 1階級 (2競技)	10:30～ 女子 決勝 1階級 (1競技)
	女子終了後 少年男子 1回戦	少年男子終了後 成年男子 1回戦 2回戦	女子終了後 少年男子 準々決勝 8階級 (32競技)	女子終了後 少年男子 準決勝 8階級 (16競技)	女子終了後 少年男子 決勝 8階級 (8競技)
	少年男子終了後 成年男子 1回戦		少年男子終了後 成年男子 準々決勝 8階級 (32競技)	少年男子終了後 成年男子 準決勝 8階級 (16競技)	少年男子終了後 成年男子 決勝 8階級 (8競技)

※ 健診・計量は女子、少年男子、成年男子の順で行う

表彰式	10月3日（金）競技終了後	東近江市能登川アリーナ
-----	---------------	-------------

# ボクシング競技の見方

ボクシングは、古代オリンピックの種目として行われていた、古い歴史を持つスポーツです。当時すでに成年と少年の2つの部に分けられていました。

近代ボクシングは18世紀にイギリスで始まりました。その後、ヨーロッパやアメリカ大陸の各地に伝わります。わが国では1921年に東京で始まりました。

ボクシング競技は、手にグローブをつけ相手と打ち合います。しかし、激しさや力強さや逞しさだけが優先するスポーツではありません。正しい練習をすれば誰にでもできるスポーツです。古くからボクシングは、スピードとタイミングの芸術であり、ボクサーはリングの賢者と呼ばれてきました。

ボクシングの技術的基礎は、攻撃と防御のバランスで成り立っています。

競技中は、自己の感情を理性でコントロールする強い意志と決断が必要です。がむしゃらで感情的な動きは、冷静な勇気と技術には通用しません。ピンチに際しては自己統制力、高度の精神集中で耐え抜き、反撃に移ります。アマチュアボクシングは力より機敏な技を、激高することではなく冷静な判断力を学びます。

競技終了後は、互いに技術と健闘精神を褒め称え合います。そこでスポーツmanshipが向上し、深い友情で結ばれていきます。青少年の身体の成長に有意義なスポーツです。

1. ボクシングは同じ階級の選手同士が競技する合理的なスポーツで、第79回国民スポーツ大会では次の階級で競技が行われる。

	階 級	体 重 上段：少年男子・成年男子 下段：女子	少 年 男 子	女 子	成 年 男 子	グローブ			
						女 子	少 年 男 子 成 年 男 子		
1	ピン(P)級	44kg超過 46kgまで	○			10 オンス	10 オンス		
		43kg超過 45kgまで							
2	ライトフライ(LF)級	46kg超過 49kgまで	○		○				
		45kg超過 48kgまで							
3	フライ(F)級	49kg超過 52kgまで	○	○	○				
		48kg超過 51kgまで							
4	バンタム(B)級	52kg超過 56kgまで	○		○				
		51kg超過 54kgまで							
5	フェザー(F e)級	—							
		54kg超過 57kgまで							
6	ライト(L)級	56kg超過 60kgまで	○		○				
		57kg超過 60kgまで							
7	ライトウェルター(LW)級	60kg超過 64kgまで	○		○	12 オンス	12 オンス		
8	ウェルター(W)級	64kg超過 69kgまで	○		○				
9	ミドル(M)級	69kg超過 75kgまで	○		○				
10	ライトヘビー(LH)級	75kg超過 81kgまで			○				

## 2. ラウンド

成年（シニア）男子および女子は3分3ラウンド、少年（ジュニア）男子は2分3ラウンドで競技が行われる。ラウンドの間には1分のインターバル（休憩）がある。

## 3. グローブ・ヘッドガード

競技者は赤または青の自分のコーナー色のグローブおよびヘッドガードを使用する。成年（シニア）男子はヘッドガードを着用しない。ともに公益社団法人日本ボクシング連盟（以下、「日連」）の検定を受けたものを使用する。

## 4. 服装

競技者はスパイクのない踵の低い柔軟なシューズを履き、膝にかかる長さのトランクスと胸と背中を覆うランニングシャツを着用する。グローブの下にバンテージを着用し、カッププロテクター（女子はローブローガード）と、赤および赤系統の色を含まないガムシールドを必ず使用する。

競技者のユニフォームはコーナーカラーの物を着用しなければならない（国民スポーツ大会ユニフォーム規定に則ったものを着用する）。

## 5. 審判員

リング内で競技を管理する1名のレフリーと、リングサイドで採点する5名のジャッジで行う。

## 6. ナショナルテクニカルオフィシャル（NTO）

日連主催やその他の競技会にはNTOをおく。NTOを務められるのは日連がNTOとして資格を認定した者で、競技会の管理運営を行う。協議会には全体の責任者であるTD、競技を管理するDTD、レフリージャッジの指導及び管理を行うR/J評価者、競技者の服装・用具を点検するエкиップメントマネージャー、審判員のFOPへの入退場を管理するR/Jコーディネータをおく。

## 7. スコアリングシステム

日連主催の公認競技会ではスコアリングシステム（10ポイントマストシステム）を使用する。この採点方式では、ジャッジは各ラウンドの終了後、優勢な競技者に10点、劣勢な競技者に9点～7点の得点を与える。得点は必ず優劣をつけなければならない

### 《採点基準》

- ①ターゲットエリアへの質の高い打撃の数
- ②技術や戦術の優勢を伴って競技を支配していること
- ③積極性

## 8. 競技の判断

### (1) WP…ポイント勝ち

- ①ラウンドごとの各ジャッジが与えた得点により勝者を決定する。競技の勝者はジャッジの多数決により決定する。
- ②故意でないファウルで負傷があり競技がストップした場合、それまでの得点で勝者を決定する。
- ③両競技者同時負傷で競技が続けられない場合、それまでの得点で勝者を決定する。
- ④1ラウンドの終了後以降にリングの損傷・照明の故障・自然災害・その他予期できない状況などで競技者またはレフリーの責任外で競技ができなくなった場合、それまでの得点で勝者を決定する。
- ⑤決勝戦で両競技者ともKOになった時はそれまでの得点で勝者を決定する。

### (2) RSC…レフリーストップコンテスト※頭部への強い打撃による場合はRSC-Hとする。

- ①ラウンド開始のゴングで競技ができない場合。
- ②片方の競技者に決定的な差がついている場合や劣勢な競技者が過度な打撃を受けているとレフリーが判断した場合。
- ③ダウンの後、競技を続けられないと判断された場合。
- ④打撃を受けたことによりリング外まで叩き出され、カウント8の後に手助けなく30秒以内にリングに戻れない場合。
- ⑤リングドクターのアドバイスでDTDが競技の終了を宣告した場合。

### (3) RSC-I…レフリーストップコンテストインジャリー

- ①競技者が反則でない打撃により負傷して競技続行が不適切とレフリーが判断した場合。
- ②競技者が脱臼その他の自らの体が原因で競技を続けられない場合。

③ロープロー後の処置規定による90秒の休憩後に競技を再開できない場合。

(4) **A B D…アバンダン (棄権)**

- ①競技者が負傷等により自発的に棄権するか、セカンドがリング内にタオルを投げ入れるかエプロンに上がり棄権を申し出た場合。ただし、レフリーのカウント中は棄権することはできない。
- ②競技中にソフトコンタクトレンズを失い競技者が競技の続行を拒否した場合。

(5) **D S Q…ディスクォリフィケーション (失格)**

- ①競技者が反則やその他の理由で失格になった場合。
- ②意図的な反則により負傷して競技が続行できない場合。
- ③1競技で3回の警告を受けた場合。
- ④反則により、両競技者とも失格になる場合もある。
- ⑤故意で悪質な反則で失格となった競技者には、その競技会における賞状・メダル・ランキングポイント等を一切与えない。競技者がスポーツマンらしくない行動により失格となった場合、TD (D T D) は24時間以内に日本連盟資格審査委員会に報告しなければならない。

(6) **K O…ナックアウト※頭部への強い打撃による場合はKO-Hとする。**

- ①競技者がダウン後10秒以内に競技ができない場合。
- ②レフリーがダウンした競技者に異常を感じカウントを省略してリングドクターを呼び入れた場合。
- ③両競技者がナックアウトの場合は、両競技者がKO負けとなる。

※トーナメントの決勝戦で両競技者ともKOになったときはそれまでの得点で勝者を決定する。

(7) **W O…ウォークオーバー (不戦勝)**

- ①一方の競技者がリング内に登場して相手競技者がアナウンス後、リング内に現れない場合ゴングが鳴らされる。ゴングの後1分間が過ぎてもリングに登場しない場合。
- ②競技者が健診や計量で失格になった場合。
- ③D T Dが事前に不戦が分かっている場合、競技者はリングに上がらず、不戦勝をアナウンスする。リング内の表彰がなければ不戦勝の競技者はリングに上がる必要はない。

(8) **特別な再試合**

1ラウンド終了前に、リングの損傷・照明の故障・自然災害・その他予期できない状況などで競技者またはレフリーの責任外で競技ができなくなった場合、レフリーは競技を中止できる。  
再競技は特別な場合を除いて原則当日中に行う。

## 9. 公認セカンド制度

この制度は、単にセカンド行為に限定せず、倫理的問題（セクハラ、パワハラ等）や医学的、栄養学的、人格形成（スポーツマンシップ、フェアプレイ、人格の尊重、感謝の心等）、科学的トレーニング理論、カテゴリーごとの適切な指導方法などの幅広い角度からボクシングの指導を行うための資質向上に大変重要な制度で、平成30年から完全施行された。

今大会に出場するチーフセカンドを行う者は、事前にオンラインで行うインテグリティ研修に必ず参加しなければならない。大会時にセカンド手帳を提出し、実績の証明を受けることとする。

等級	全国大会		ブロック大会		都道府県大会	
	チーフ	サブ	チーフ	サブ	チーフ	サブ
A級(20歳以上)	○		○		○	
B級(18歳以上)	×	○	○		○	
C級(15歳以上)	×	○	×	○	○	

すべての競技会において、選手は上記表のとおり、セカンド資格を有する者がいなければ出場することができないまた、上記資格保有者膠得て、小学5年生以上の日連登録者はアシスタントセカンドとして、セカンドの補助（椅子出し入れ・うがい補助・マウスガード洗浄等）をセカンドエリア内で行うことができる。但し、競技者の安全に関わる緊急の場合を除き、リング上及びリングエリアに立ち入ることはできない。

## 都道府県別参加人員一覧

都道府県	成年男子	女子	少年男子	計	都道府県	成年男子	女子	少年男子	計
北海道	5	1	5	11	滋賀県	5	1	5	11
青森県	—	—	5	5	京都府	5	—	5	10
岩手県	—	1	5	6	大阪府	5	1	5	11
宮城县	5	—	—	5	兵庫県	—	—	5	5
秋田県	—	—	—	0	奈良県	5	—	—	5
山形県	5	—	5	10	和歌山县	—	1	—	1
福島県	5	—	—	5	鳥取県	—	—	5	5
茨城県	—	—	—	0	島根県	—	—	—	0
栃木県	5	—	—	5	岡山県	5	—	—	5
群馬県	4	1	—	5	広島県	5	1	5	11
埼玉県	—	—	5	5	山口県	—	—	—	0
千葉県	5	—	5	10	香川県	5	—	5	10
東京都	5	1	5	11	徳島県	—	—	—	0
神奈川県	—	—	5	5	愛媛県	5	1	5	11
山梨県	—	—	—	0	高知県	—	—	—	0
新潟県	5	1	5	11	福岡県	5	—	5	10
長野県	—	—	—	0	佐賀県	5	—	5	10
富山县	—	—	—	0	長崎県	—	—	—	0
石川県	—	—	—	0	熊本県	—	1	5	6
福井県	5	—	5	10	大分県	5	1	—	6
静岡県	5	—	—	5	宮崎県	5	—	5	10
愛知県	—	—	5	5	鹿児島県	—	—	—	0
三重県	5	—	—	5	沖縄県	—	—	—	0
岐阜県	—	1	5	6	合計	119	13	120	252

## 参加監督・選手一覧

### 成年男子

北海道		
監督	大江 大	北海道札幌工業高等学校定時制(教)
ライトフライ		
フライ		
バントム	神田 輝大	駒澤大学
ライト		
ライトウェルター	川上 真生	駒澤大学
ウェルター	桐越 舜	駒澤大学
ミドル	荒木 陽仁	駒澤大学
ライトヘビー	川村 陸	大阪商業大学

宮城県		
監督	江川 純	宮城県ボクシング連盟
ライトフライ	阿部 陽斗	東北学院大学
フライ		
バントム	安中 陸人	大東文化大学
ライト	菊田 潮	日本大学通信教育部
ライトウェルター	川崎 秀彪	東北学院大学
ウェルター	結城 輝英	東北学院大学
ミドル		
ライトヘビー		

山形県		
監督	笛原 紳介	山形県立酒田光陵高等学校(教)
ライトフライ	安食 謙哉	拓殖大学
フライ	齋藤 幸一	専修大学
バントム		
ライト	角田 琉星	専修大学
ライトウェルター		
ウェルター		
ミドル	稲葉 駿	大東文化大学
ライトヘビー	佐々木 巍	中央大学

福島県		
監督	遠藤 広大	八ッ橋設備株式会社
ライトフライ	大谷 葵	有限会社莊司商店
フライ	阿部 拳志	大東文化大学
バントム	湯浅 和樹	駒澤大学
ライト	山崎 湊	拓殖大学
ライトウェルター	三澤 直人	会津オリンパス株式会社
ウェルター		
ミドル		
ライトヘビー		

栃木県		
監督	大河原 賢祐	(福)瑞宝会
ライトフライ		
フライ	平塚 駿之介	(一社)ASKA
バントム	小川 悠希	法政大学
ライト		
ライトウェルター	市村 賛太	日本体育大学
ウェルター	石川 泰規	拓殖大学
ミドル	シルバ イエシュア	法政大学
ライトヘビー		

群馬県		
監督	三橋 淳	群馬県立太田東高等学校(教)
ライトフライ		
フライ	柿沼 力生	中央大学
バントム		
ライト		
ライトウェルター	渡辺 大虎	中央大学
ウェルター	矢嶋 悠斗	神奈川工科大学
ミドル		
ライトヘビー	小見 隼平	(株)研屋

## 成年男子

千葉県		
監督	関茂峰和	習志野市立教育委員会
ライトフライ		
フライ	福留想大	明治大学
バントム	片岡雷斗	大橋ジム
ライト	野口龍斗	駒澤大学
ライトウェルター	佐藤章	駒澤大学
ウェルター	中崎太相羅	中央大学
ミドル		
ライトヘビー		

東京都		
監督	林田太郎	駒澤大学(職)
ライトフライ		
フライ	山口庵莉	拓殖大学
バントム	小池竜斗	東洋大学
ライト	山口庵恩	拓殖大学
ライトウェルター		
ウェルター	染谷將敬	punchout FITNESS&BOXING
ミドル	鎌田怜次郎	日本大学
ライトヘビー		

新潟県		
監督	戸田健樹	新潟県警察三条警察署
ライトフライ		
フライ	高木丈	日本大学
バントム		
ライト	内藤大我	東京農業大学
ライトウェルター		
ウェルター	六井和	拓殖大学
ミドル	川村萌斗	東京農業大学
ライトヘビー	齊藤総真	拓殖大学

福井県		
監督	佐々木真介	福井特別支援学校(職)
ライトフライ		
フライ	坂本晏慈	同志社大学
バントム	佐々木桐馬	東京農業大学
ライト		
ライトウェルター	山口優真	同志社大学
ウェルター		
ミドル	和田岳大	同志社大学
ライトヘビー	八木大河	東京農業大学

静岡県		
監督	村田成亮	トヨタ自動車株式会社
ライトフライ		
フライ		
バントム	山下裕太	伊豆ジム
ライト	柴田玲央	中央大学
ライトウェルター	藤田葵夢	東京農業大学
ウェルター	富田真広	自衛隊体育学校
ミドル		
ライトヘビー	渡邊格弥	中央大学

三重県		
監督	國吉弘記	四日市ボクシングジム
ライトフライ	稻垣海人	立教大学
フライ		
バントム	宇津輝	介護老人保健施設ロマン
ライト	山川空蒼	中央大学
ライトウェルター	桑原竜胆	東洋大学
ウェルター		
ミドル	須永大護	(公財)三重県スポーツ協会
ライトヘビー		

## 成年男子

滋賀県		
監督	狩野光彦	カノ測量設計
ライトフライ	西原叶希	芦屋大学
ライ		
バントム	西原柊吏	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
ライト		
ライトウェルター		
ウェルター	四宮幸太	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
ミドル	墨亮多	滋賀県立能登川高等学校(教)
ライトヘビー	中島鉄人	公益財団法人滋賀県スポーツ協会

京都府		
監督	中山翔太	京都府立菟道高等学校(教)
ライトフライ	定廣征季	同志社大学
ライ	岡崎丈瑠	京都産業大学
バントム	中野泰誠	日本大学
ライト	齋藤輝来	日本大学
ライトウェルター	國政利久都	立命館大学
ウェルター		
ミドル		
ライトヘビー		

大阪府		
監督	森征宏	浪速高等学校(教)
ライトフライ	岩井大地	東京農業大学
ライ		
バントム	上林昂輝	関西学院大学
ライト	藤木有利	東京農業大学
ライトウェルター	沖田義貫	関西大学
ウェルター	森島広輝	同志社大学
ミドル		
ライトヘビー		

奈良県		
監督	樋山茂	芦屋大学(職)
ライトフライ	岡田柊輝	芦屋大学
ライ	上窪星	芦屋大学
バントム		
ライト	堀江耀斗	東京農業大学
ライトウェルター	西村弘應	日本大学
ウェルター	山田幸多	関西大学
ミドル		
ライトヘビー		

岡山県		
監督	小藪力勢	関西高等学校
ライトフライ		
ライ	長谷部星那	関西学院大学
バントム	森藤彰一	大阪商業大学
ライト	三村洸敬	駒澤大学
ライトウェルター	岩本崇之介	駒澤大学
ウェルター	山本銀志朗	マツモトキヨシ
ミドル		
ライトヘビー		

広島県		
監督	山本保義	広陵高等学校(教)
ライトフライ		
ライ	吉田太雅	法政大学
バントム	坂本竜聖	広陵高等学校(教)
ライト		
ライトウェルター	宮崎栂	東洋大学
ウェルター	三世田颯	東京農業大学
ミドル	原田開地	京都産業大学
ライトヘビー		

## 成年男子

香川県		
監督	中山 賢人	県立高松工芸高等学校(教)
ライトフライ		
フライ		
バントム		
ライト	尾上 仁勇	法政大学
ライトウェルター	辻本 栄哉	明治大学
ウェルター	上原 健士郎	陸上自衛隊
ミドル	梅下 元輝	日本大学
ライトヘビー	オビジアク 律樹フィレモン	日本大学

愛媛県		
監督	高橋 謙	愛媛県立松山工業高等学校(教)
ライトフライ	谷晃藏	駒澤大学
フライ		
バントム	山下 遥輝	拓殖大学
ライト	大門伊吹	立教大学
ライトウェルター	石川 凜太朗	明治大学
ウェルター	高田 成之介	駒澤大学
ミドル		
ライトヘビー		

福岡県		
監督	服部 泰弘	株エム・アイ・エス
ライトフライ		
フライ	大井 耀	日本体育大学
バントム	中山聖也	駒澤大学
ライト	中山颯太	駒澤大学
ライトウェルター	松久 優作	法政大学
ウェルター	祝聖哉	大橋ボクシングジム
ミドル		
ライトヘビー		

佐賀県		
監督	高島祐作	杵藤地区消防本部
ライトフライ	川南隆章	川島ボクシングジム
フライ	土井龍聖	拓殖大学
バントム		
ライト		
ライトウェルター	久原悠人	日本大学
ウェルター		
ミドル	堀田陸志	拓殖大学
ライトヘビー	藤崎太基	東洋大学

大分県		
監督	飯田育夫	大分県立鶴崎工業高等学校(教)
ライトフライ		
フライ	荒木寛人	(有)荒木組
バントム		
ライト	木本盛宝	大分市消防局
ライトウェルター		
ウェルター	田中那知	日本大学
ミドル	杉野守	陸上自衛隊別府駐屯地
ライトヘビー	河野泰斗	大分県信用組合

宮崎県		
監督	出口誠	宮崎県ボクシング連盟
ライトフライ	金谷成留	駒澤大学
フライ	川田朋弘	立教大学
バントム		
ライト	宮本大輝	日本大学
ライトウェルター	奈須海里	日本体育大学
ウェルター	吉住将丈	日本体育大学
ミドル		
ライトヘビー		

## 参加監督・選手一覧

### 女 子

北海道		
監督	中村卓矢	北海道ボクシング連盟
コーチ	西出彩華	北海学園大学

岩手県		
監督	辰柳祐司	岩手県立黒沢尻工業高等学校（教）
コーチ	菊池麗	日本体育大学

群馬県		
監督	新井善征	群馬県立伊勢崎工業高等学校（教）
コーチ	金井紫南	群馬県立伊勢崎工業高等学校

東京都		
監督	篠原一三	青山学院大学
コーチ	篠原光	青山学院大学

新潟県		
監督	野村孝志	開志学園高等学校（教）
コーチ	水落優宝	株式会社コミュニケーションゲート

岐阜県		
監督	古田貴久	岐阜県立多治見工業高等学校（教）
コーチ	小川麗	岐阜協立大学

滋賀県		
監督	植田岳士	株式会社ワイケイエス
コーチ	井本愛美	公益財団法人滋賀県スポーツ協会

大阪府		
監督	島田好美	大阪府ボクシング連盟
コーチ	西中結菜	東洋大学

和歌山県		
監督	佐武寛司	和歌山市立西浜中学校（教）
コーチ	吉田姫菜	東洋大学

広島県		
監督	丸亀恭敬	NPOグロービー
コーチ	新本亜也	広島都市学園大学（職）

愛媛県		
監督	藤井剛志	新田高等学校（教）
コーチ	柏田萌菜	新田高等学校

熊本県		
監督	木原正裕	秀岳館高等学校（教）
コーチ	國府縞鈴	日本体育大学

大分県		
監督	平川寛之	大分市消防局
コーチ	宇野妙	拓殖大学

## 参加監督・選手一覧

### 少年男子

北海道		
監督	和田亮一	北海道旭川工業高等学校(教)
ピン	岩澤侍永	北海道旭川工業高等学校
ライトフライ		
ライ	神田翔大	札幌龍谷学園高等学校
バ		
タム		
ラ		
イ		
ト		
ライトウェルター	城座大琉	北海道札幌工業高等学校
ウェルター	南龍聖	北海道札幌工業高等学校
ミド	甲角美光	北海道札幌工業高等学校

青森県		
監督	八戸将	青森山田高等学校(教)
ピ	倉本幹太	青森県立柏木農業高等学校
ライトフライ		
フ	市川世椰	青森山田高等学校
ラ	佐藤龍之介	青森山田高等学校
イ		
ト		
ライトウェルター	川口裕雅	青森明の星高等学校
ウェルター	平興氣	八戸工業大学第一高等学校
ミド		

岩手県		
監督	鬼柳忠彦	江南義塾盛岡高等学校(教)
ピ	藤原格	岩手県立花巻農業高等学校
ライトフライ	和賀麗音	岩手県立黒沢尻工業高等学校
フ		
ラ		
イ		
バ		
ン		
タム		
ライ		
ト		
ライトウェルター	種綿正道	江南義塾盛岡高等学校
ウェルター	吉田陽	岩手県立南昌みらい高等学校
ミド	鳥谷部侑希	岩手県立黒沢尻工業高等学校

山形県		
監督	佐藤祐平	日本大学山形高等学校(教)
ピ	古沢蓮音	日本大学山形高等学校
ライトフライ	中谷丈一郎	日本大学山形高等学校
フ		
ラ		
イ		
バ		
ン		
タム		
ライ		
ト		
ライトウェルター	斎藤優気	日本大学山形高等学校
ウェルター	清水駿允	日本大学山形高等学校
ミド		
ル		
ミド	姉崎大雅	山形県立山形南高等学校

埼玉県		
監督	横内大吉	(株)横内住宅設備
ピ		
ライトフライ		
フ	大澤勇心	秀明英光高等学校
ラ	金子暖東	花咲徳栄高等学校
イ	新井伸堯	秀明英光高等学校
バ	船山大凱	花咲徳栄高等学校
ン	平原音	秀明英光高等学校
タム		
ライ		
ト		
ライトウェルター		
ウェルター		
ミド		

千葉県		
監督	石井大伸	千葉経済大学附属高等学校(教)
ピ	菊池太陽	千葉県立柏井高等学校
ライトフライ	川越琉偉	西武台千葉高等学校
フ	小倉祐希人	千葉経済大学附属高等学校
ラ	片岡叶夢	習志野市立習志野高等学校
イ		
バ		
ン		
タム		
ライ		
ト		
ライトウェルター		
ウェルター		
ミド	笹本裕人	習志野市立習志野高等学校

## 少 年 男 子

東 京 都		
監 督	関 口 孝	駿台学園高等学校（教）
ピ ン		
ライトフライ	吉 本 煌 志	駿台学園高等学校定時制
フ ラ イ	所 龍 太	DANGAN GYM
バ ン タ ム		
ラ イ ト		
ライトウェルター	范 三士郎	駿台学園高等学校
ウ ェ ル タ ー	浅野 テイモテ	駿台学園高等学校
ミ ド ル	和 田 瑞 太	駿台学園高等学校

神 奈 川 県		
監 督	梶 田 太 郎	武相高等学校（教）
ピ ン	吉 井 康 介	武相高等学校
ライトフライ	高 橋 海 蓮	武相高等学校
フ ラ イ	松 村 喜 心	神奈川県立西湘高等学校
バ ン タ ム		
ラ イ ト		
ライトウェルター		
ウ ェ ル タ ー	岡 部 悅	浅野高等学校
ミ ド ル	影 山 瑞 征	慶應義塾高等学校

新 潟 県		
監 督	小 林 将 也	開志学園高等学校（教）
ピ ン		
ライトフライ	沖 海 星	開志学園高等学校
フ ラ イ		
バ ン タ ム	三 國 成	開志学園高等学校
ラ イ ト	天 井 澤 祐 志	開志学園高等学校
ライトウェルター	板 垣 黎 洋	開志学園高等学校
ウ ェ ル タ ー	寺 島 隆 惺	開志学園高等学校
ミ ド ル		

福 井 県		
監 督	白 崎 佑 磨	武生商工高等学校（教）
ピ ン	西 村 志 希 武	武生商工高等学校
ライトフライ	黒 川 真 太 朗	足羽高等学校
フ ラ イ	佐 々 木 鞍 馬	星槎国際高等学校
バ ン タ ム		
ラ イ ト		
ライトウェルター	野 呂 田 薫 春	武生商工高等学校
ウ ェ ル タ ー	関 本 大 輝	武生商工高等学校
ミ ド ル		

愛 知 県		
監 督	中 島 邦 晴	享栄高等学校（教）
ピ ン		
ライトフライ	桐 原 歩 夢	享栄高等学校
フ ラ イ	犬 塚 烈	享栄高等学校
バ ン タ ム	伊 藤 成	享栄高等学校
ラ イ ト		
ライトウェルター	杉 山 辰 希	菊華高等学校
ウ ェ ル タ ー	服 部 万 輝 人	愛知産業大学三河高等学校
ミ ド ル		

岐 阜 県		
監 督	細 野 光 史	岐阜県立岐阜工業高等学校（教）
ピ ン		
ライトフライ	日 比 瑞 聖	岐阜県立岐阜工業高等学校
フ ラ イ	向 井 玄 信	中京高等学校
バ ン タ ム	平 岡 大 樹	岐阜県立岐阜工業高等学校
ラ イ ト		
ライトウェルター	田 中 瑞 偉	岐阜県立岐阜工業高等学校
ウ ェ ル タ ー		
ミ ド ル	鈴 木 楓	中京高等学校

## 少 年 男 子

滋 賀 県		
監 督	藤 田 貴 弘	リコージャパン株式会社
ピ ン		
ライ ト フ ライ	杉 本 理 空	滋賀県立能登川高等学校
フ ラ イ	小 林 慶 兜	滋賀県立能登川高等学校
バ ン タ ム	山 本 彪 牙	滋賀県立能登川高等学校
ラ イ ト	渡 邊 力 哉	滋賀県立北大津高等学校
ライ ト ウ ェル タ ー	須 田 健 心	クラーク記念国際高等学校
ウ エル タ ー		
ミ ド ル		

京 都 府		
監 督	西 嶋 努	京都廣学館高等学校(教)
ピ ン		
ライ ト フ ライ	長 谷 川 煌 空	京都廣学館高等学校
フ ラ イ		
バ ン タ ム		
ラ イ ト	遠 藤 空 我	京都府立京都すばる高等学校
ライ ト ウ ェル タ ー	松 本 春 輝	京都廣学館高等学校
ウ エル タ ー	戸 島 優 都 生	京都教育大附属高等学校
ミ ド ル	長 谷 川 彪 風	京都廣学館高等学校

大 阪 府		
監 督	高 田 侑 典	興國高等学校(教)
ピ ン	高 橋 豪 輝	興國高等学校
ライ ト フ ライ		
フ ラ イ	中 川 涼	浪速高等学校
バ ン タ ム		
ラ イ ト	松 本 稔 大	興國高等学校
ライ ト ウ ェル タ ー	藤 木 勇 我	興國高等学校
ウ エル タ ー		
ミ ド ル	松 浦 誠 生 也	興國高等学校

兵 庫 県		
監 督	原 光 二	兵庫県立神戸工業高等学校(教)
ピ ン	山 谷 友 優	兵庫県立西宮香風高等学校
ライ ト フ ライ	橘 甲 輝	相生学院高等学校
フ ラ イ	川 口 烈 來	兵庫県立西宮香風高等学校
バ ン タ ム	原 田 兼 基	兵庫県立西宮香風高等学校
ラ イ ト		
ライ ト ウ ェル タ ー	山 崎 海 來	兵庫県立西宮香風高等学校
ウ エル タ ー		
ミ ド ル		

鳥 取 県		
監 督	伊 田 武 志	シュガーナックルボクシングジム
ピ ン	西 尾 遙 馬	鳥取城北高等学校
ライ ト フ ライ		
フ ラ イ		
バ ン タ ム	作 野 辰 嘉	鳥取県立米子高等学校
ラ イ ト	作 野 剣 信	鳥取県立米子高等学校
ライ ト ウ ェル タ ー	小 林 倖 汰	鳥取城北高等学校
ウ エル タ ー	植 田 瞬	鳥取城北高等学校
ミ ド ル		

広 島 県		
監 督	信 本 巍	崇徳高等学校(教)
ピ ン	大 久 保 愛 月	広陵高等学校
ライ ト フ ライ	佐 伯 藏 之 介	崇徳高等学校
フ ラ イ		
バ ン タ ム		
ラ イ ト	上 垣 内 壱 太	崇徳高等学校
ライ ト ウ ェル タ ー	上 原 弘 史	広陵高等学校
ウ エル タ ー		
ミ ド ル	藪 大 樹	崇徳高等学校

## 少 年 男 子

香 川 県		
監 督	梅 下 悟	県立高松工芸高等学校(教)
ピ ン	片 山 純	県立高松工芸高等学校
ライ ト フ ライ	仁 木 雄 斗	県立高松南高等学校
フ ラ イ		
バ ン タ ム		
ラ イ ト	長 郷 蓮	県立高松工芸高等学校
ライ ト ウ ェ ル タ ー	氏 家 旭 飛	県立高松工芸高等学校
ウ エ ル タ ー	西 山 歩 輝	県立高松工芸高等学校
ミ ド ル		

愛 媛 県		
監 督	藤 崎 昭 典	愛媛県立松山工業高等学校(教)
ピ ン		
ライ ト フ ライ	今 口 龍 大	愛媛県立松山工業高等学校
フ ラ イ		
バ ン タ ム	利根川 世道	新田高等学校
ラ イ ト	川 口 流 空	新田高等学校
ライ ト ウ ェ ル タ ー		
ウ エ ル タ ー	望 戸 健 士 郎	新田高等学校
ミ ド ル	林 将 太 郎	新田高等学校

福 岡 県		
監 督	福 岡 竜 太	東福岡高等学校(教)
ピ ン	小 島 蒼 空	福岡県立糸島農業高等学校
ライ ト フ ライ		
フ ラ イ	正 山 五 月	東福岡高等学校
バ ン タ ム		
ラ イ ト	古 城 佑 馬	豊国学園高等学校
ライ ト ウ ェ ル タ ー	小 森 千 周	東福岡高等学校
ウ エ ル タ ー		
ミ ド ル	藤 井 克 海	豊国学園高等学校

佐 賀 県		
監 督	前 田 真 一	高志館高校(教)
ピ ン		
ライ ト フ ライ	川 野 琉 夏	高志館高等学校
フ ラ イ		
バ ン タ ム	中 嶋 愛 士	高志館高等学校
ラ イ ト	秋 山 一 真	高志館高等学校
ライ ト ウ ェ ル タ ー		
ウ エ ル タ ー	納 富 稜 生	白石高等学校
ミ ド ル	太 田 成 恒	高志館高等学校

熊 本 県		
監 督	糸 石 力 朗	東海大学付属熊本星翔高等学校
ピ ン	大 山 優 雅	東海大学付属熊本星翔高等学校
ライ ト フ ライ	内 田 天 馬	東海大学付属熊本星翔高等学校
フ ラ イ		
バ ン タ ム		
ラ イ ト		
ライ ト ウ ェ ル タ ー	生 島 愛 記	東海大学付属熊本星翔高等学校
ウ エ ル タ ー	笹 原 優 月	東海大学付属熊本星翔高等学校
ミ ド ル	宇 都 宮 修 斗	東海大学付属熊本星翔高等学校

宮 崎 県		
監 督	秋 吉 健 志 郎	日章学園高等学校(教)
ピ ン	前 田 伊 武 紀	日章学園高等学校
ライ ト フ ライ	中 野 凜 闘	日章学園高等学校
フ ラ イ	瀬 戸 山 稜 人	日章学園高等学校
バ ン タ ム		
ラ イ ト	市 野 愛 龍	日章学園高等学校
ライ ト ウ ェ ル タ ー		
ウ エ ル タ ー	本 庄 国 光	日章学園高等学校
ミ ド ル		

## ボクシング競技 組合せ表

### 【成年男子】ライトフライ級

氏 名 (都道府県名)	9月29日(月)	9月30日(火)	10月1日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 大 谷 葵(福島県)					
2 谷 晃 藏(愛媛県)		A153			
3 安 食 諒哉(山形県)	A31				
4 岡 田 栄 輝(奈良県)			A154		
5 阿 部 陽 斗(宮城県)					
6 定 廣 征 季(京都府)					A227
7 稲 垣 海 人(三重県)	B32		B155		
8 金 谷 成 留(宮崎県)				B204	
9 川 南 隆 章(佐賀県)	B33				
10 西 原 叶 希(滋賀県)		B156			
11 岩 井 大 地(大阪府)					

### 【成年男子】フライ級

氏 名 (都道府県名)	9月29日(月)	9月30日(火)	10月1日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 高 木 丈(新潟県)		A34			
2 土 井 龍 聖(佐賀県)			A157		
3 荒 木 寛 人(大分県)	A35				
4 斎 藤 幸 一(山形県)				A205	
5 岡 崎 丈 瑠(京都府)	A36				
6 吉 田 太 雅(広島県)			A158		
7 長 谷 部 星 那(岡山県)	A37				
8 平 塚 駿 之 介(栃木県)					B228
9 川 田 朋 弘(宮崎県)	B38				
10 上 窪 星(奈良県)					
11 坂 本 晏 慈(福井県)	B39		B159		
12 大 井 耀(福岡県)				B206	
13 山 口 庵 莉(東京都)	B40				
14 阿 部 拳 志(福島県)			B160		
15 福 留 想 大(千葉県)	B41				
16 柿 沼 力 生(群馬県)					

## ボクシング競技 組合せ表

### 【成年男子】バンタム級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 西 原 梓 吏 (滋賀県)					
2 上 林 昂 輝 (大阪府)	A42				
3 森 藤 彰 一 (岡山県)	A43		A161		
4 片 岡 雷 斗 (千葉県)					
5 宇 津 輝 (三重県)	A44				
6 中 山 聖 也 (福岡県)			A162		
7 坂 本 龍 聖 (広島県)	A45				
8 安 中 陸 人 (宮城県)					
9 湯 浅 和 樹 (福島県)	B46				
10 小 川 悠 希 (栃木県)			B163		
11 山 下 裕 太 (静岡県)	B47				
12 小 池 龍 斗 (東京都)			B208		
13 山 下 遥 輝 (愛媛県)	B48				
14 神 田 輝 大 (北海道)			B164		
15 中 野 泰 誠 (京都府)	B49				
16 佐 々 木 桐 馬 (福井県)					

### 【成年男子】ライト級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 角 田 瑞 星 (山形県)					
2 三 村 洸 敬 (岡山県)		A91			
3 木 本 盛 宝 (大分県)	A50				
4 山 崎 湊 (福島県)			A165		
5 内 藤 大 我 (新潟県)		A92			
6 野 口 龍 斗 (千葉県)		A93			
7 斎 藤 輝 来 (京都府)		A94			
8 堀 江 耀 斗 (奈良県)		A95			
9 山 川 空 蒼 (三重県)		A96			
10 尾 上 仁 勇 (香川県)		B95			
11 柴 田 玲 央 (静岡県)		B96			
12 中 山 鳩 太 (福岡県)		B97			
13 山 口 庵 恩 (東京都)		B98			
14 宮 本 大 輝 (宮崎県)					
15 菊 田 潮 (宮城県)					
16 大 門 伊 吹 (愛媛県)					
17 藤 木 勇 利 (大阪府)					

## ボクシング競技 組合せ表

【成年男子】ライトウェルター級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 西 村 弘 應 (奈 良 県)					
2 沖 田 義 貫 (大 阪 府)		A99			
3 久 原 悠 人 (佐 賀 県)	A51		A169		
4 宮 崎 葉 (広 島 県)		A100			
5 岩 本 崇 之 介 (岡 山 県)				A211	
6 松 久 優 作 (福 岡 県)		A101			
7 渡 辺 大 虎 (群 馬 県)			A170		
8 山 口 優 真 (福 井 県)		A102			
9 三 澤 直 人 (福 島 県)					
10 辻 本 栄 哉 (香 川 県)				B231	
11 奈 須 海 里 (宮 崎 県)	B52				
12 佐 藤 章 (千 葉 県)			B171		
13 市 村 賛 太 (栃 木 県)		B104			
14 川 崎 秀 彪 (宮 城 県)			B212		
15 石 川 凜 太 朗 (愛 媛 県)		B105			
16 桑 原 龍 胆 (三 重 県)					
17 國 政 利 久 都 (京 都 府)	B53		B172		
18 川 上 真 生 (北 海 道)		B106			
19 藤 田 葵 夢 (静 岡 県)					

【成年男子】ウェルター級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 上 原 健 士 郎 (香 川 県)					
2 六 井 和 (新 潟 県)		A107			
3 田 中 那 知 (大 分 県)	A54		A173		
4 中 崎 太 相 羅 (千 葉 県)					
5 山 田 幸 多 (奈 良 県)		A108		A213	
6 三 世 田 鳩 (広 島 県)					
7 四 宮 幸 太 (滋 賀 県)		A109	A174		
8 森 島 広 輝 (大 阪 府)			A174		
9 桐 越 舜 (北 海 道)		A110			
10 石 川 泰 規 (栃 木 県)			B111		B232
11 高 田 成 之 介 (愛 媛 県)			B111		
12 結 城 輝 英 (宮 城 県)			B112		
13 矢 嶋 悠 斗 (群 馬 県)			B112		
14 染 谷 將 敬 (東 京 都)			B113		
15 山 本 銀 志 朗 (岡 山 県)			B113		
16 富 田 真 広 (静 岡 県)			B176		
17 祝 聖 勝 哉 (福 岡 県)	B55		B114		
18 吉 住 将 丈 (宮 崎 県)					

## ボクシング競技 組合せ表

### 【成年男子】ミドル級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 須 永 大 護 (三 重 県)					
2 荒 木 陽 仁 (北 海 道)		A177			
3 稲 葉 駿 (山 形 県)	A56				
4 杉 野 守 (大 分 県)	A57		A215		
5 鎗 田 怜 次 郎 (東 京 都)		A178			
6 川 村 萌 斗 (新 潟 県)			B179		
7 原 田 開 地 (広 島 県)				A233	
8 堀 田 陸 志 (佐 賀 県)	B58				
9 シルバ イエシュア (栃 木 県)			B216		
10 和 田 岳 大 (福 井 県)	B59				
11 梅 下 元 輝 (香 川 県)		B180			
12 墨 亮 多 (滋 賀 県)					

### 【成年男子】ライトヘビー級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 齊 藤 総 眞 (新 潟 県)					
2 八 木 大 河 (福 井 県)		A181			
3 オビジアク 律樹 フィレモン (香 川 県)	A115		A217		
4 小 見 隼 平 (群 馬 県)		A182			
5 渡 邊 栄 弥 (静 岡 県)			B234		
6 川 村 陸 (北 海 道)		B183			
7 河 野 泰 斗 (大 分 県)				B218	
8 佐 々 木 巍 (山 形 県)	B116		B184		
9 藤 崎 太 基 (佐 賀 県)					
10 中 島 鉄 人 (滋 賀 県)					

## ボクシング競技 組合せ表

【女子】フライ級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 宇野 妙 (大分県)					
2 菊池 麗 (岩手県)		A1	A117		
3 國府 緑 鈴 (熊本県)					
4 水落 優宝 (新潟県)		A2		A185	
5 新本 亜也 (広島県)			A118		
6 小川 麗 (岐阜県)		A3			A218
7 吉田 姫菜 (和歌山县)					
8 西出 彩華 (北海道)					
9 篠原 光 (東京都)		B4	B119		
10 西中 結菜 (大阪府)				B186	
11 柏田 萌菜 (愛媛県)		B5			
12 金井 紫南 (群馬県)			B120		
13 井本 愛美 (滋賀県)					

## ボクシング競技 組合せ表

【少年男子】ピン級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 西 尾 遙馬 (鳥取県)					
2 高 橋 豪輝 (大阪府)	A6	A121			
3 西 村 志希武 (福井県)	A7		A187		
4 菊 池 太陽 (千葉県)	A8	A122			
5 古 沢 蓮音 (山形県)	B9				A219
6 山 谷 友優 (兵庫県)	B10	B123			
7 片 山 純 (香川県)	B11		B188		
8 大 山 優雅 (熊本県)	B12	B124			
9 大 久 保 愛月 (広島県)					
10 倉 本 幹太 (青森県)					
11 小 島 苍空 (福岡県)					
12 岩 澤 侍永 (北海道)					
13 藤 原 栄 (岩手県)					
14 吉 井 康介 (神奈川県)					
15 前 田 伊武紀 (宮崎県)					

【少年男子】ライトフライ級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 吉 本 煌志 (東京都)					
2 日 比 琉聖 (岐阜県)	A60				
3 仁 木 雄斗 (香川県)	A13	A125			
4 黒 川 真太朗 (福井県)	A61				
5 杉 本 理空 (滋賀県)	A62	A189			
6 長 谷 川 煌空 (京都府)	A63				
7 佐 伯 藏之介 (広島県)	A64	A126			
8 橘 甲 輝 (兵庫県)	A65	B220			
9 川 越 瑞偉 (千葉県)	B64				
10 和 賀 麗音 (岩手県)	B65	B127			
11 内 田 天馬 (熊本県)	B66	B190			
12 川 野 瑞夏 (佐賀県)	B67				
13 中 谷 丈一郎 (山形県)	B14				
14 高 橋 海蓮 (神奈川県)	B15				
15 今 口 龍大 (愛媛県)	B16				
16 桐 原 歩夢 (愛知県)	B17				
17 沖 海 星 (新潟県)	B18				
18 中 野 凜闌 (宮崎県)					

## ボクシング競技 組合せ表

### 【少年男子】フライ級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 小倉 祐希人(千葉県)					
2 神田 翔大(北海道)		A68	A129		
3 小林 慶兜(滋賀県)					
4 川口 烈來(兵庫県)		A69		A191	
5 市川 世椰(青森県)			A130		
6 佐々木 鞍馬(福井県)		A70			
7 中川 淳(大阪府)					A221
8 正山 五月(福岡県)		B71			
9 大澤 勇心(埼玉県)			B131		
10 所龍太(東京都)		B72			
11 犬塚 烈(愛知県)				B192	
12 松村 喜心(神奈川県)		B73			
13 瀬戸山 稲人(宮崎県)			B132		
14 向井 玄信(岐阜県)					

### 【少年男子】バンタム級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 中嶋 愛士(佐賀県)					
2 山本 彪牙(滋賀県)		A74	A133		
3 伊藤 成(愛知県)				A193	
4 佐藤 龍之介(青森県)			A134		
5 利根川 世道(愛媛県)					
6 原田 兼碁(兵庫県)					B222
7 片岡 叶夢(千葉県)		B75	B135		
8 金子 暖東(埼玉県)				B194	
9 作野 辰嘉(鳥取県)		B76			
10 平岡 大樹(岐阜県)			B136		
11 三國 成(新潟県)					

## ボクシング競技 組合せ表

### 【少年男子】ライト級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 松 本 梨 大 (大 阪 府)					
2 長 郷 蓮 (香 川 県)		A15	A137		
3 渡 邁 力 哉 (滋 賀 県)	A16				
4 新 井 伸 堇 (埼 玉 県)				A195	
5 秋 山 一 真 (佐 賀 県)		A138			
6 斎 藤 優 気 (山 形 県)	A17				
7 市 野 愛 龍 (宮 崎 県)					A223
8 古 城 佑 馬 (福 岡 県)					
9 天 井 澤 祐 志 (新 潟 県)	B18	B139			
10 作 野 剣 信 (鳥 取 県)				B196	
11 川 口 流 空 (愛 媛 県)	B19				
12 上 垣 内 壱 太 (広 島 県)		B140			
13 遠 藤 空 我 (京 都 府)					

### 【少年男子】ライトウェルター級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 種 繼 正 道 (岩 手 県)					
2 杉 山 辰 希 (愛 知 県)		A20	A77		
3 氏 家 旭 飛 (香 川 県)	A20				
4 上 原 弘 史 (広 島 県)			A141		
5 清 水 駿 允 (山 形 県)		A78			
6 城 座 大 瑞 (北 海 道)				A197	
7 板 垣 黎 洋 (新 潟 県)		A79			
8 川 口 裕 雅 (青 森 県)			A142		
9 山 崎 海 來 (兵 庫 県)		A80			
10 生 島 愛 記 (熊 本 県)					B224
11 小 林 倖 汰 (鳥 取 県)		B81			
12 藤 木 勇 我 (大 阪 府)	A21				
13 松 本 春 輝 (京 都 府)			B143		
14 田 中 瑞 健 (岐 阜 県)		B82			
15 范 三 士 郎 (東 京 都)		B83		B198	
16 小 森 千 周 (福 岡 県)					
17 船 山 大 凱 (埼 玉 県)	A22		B144		
18 須 田 健 心 (滋 賀 県)		B84			
19 野 呂 田 謙 春 (福 井 県)					

## ボクシング競技 組合せ表

### 【少年男子】ウェルター級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 本 庄 国 光 (宮 崎 県)		A23			
2 平 原 音 (埼 玉 県)			A145		
3 服 部 万 輝 人 (愛 知 県)		A24			
4 吉 田 陽 (岩 手 県)				A199	
5 南 龍 聖 (北 海 道)		A25			
6 笹 原 優 月 (熊 本 県)			A146		
7 浅 野 テ イ モ テ (東 京 都)		A26			A225
8 望 戸 健 士 郎 (愛 媛 県)					
9 平 興 氣 (青 森 県)		A27			
10 寺 島 隆 惇 (新 潟 県)			B147		
11 戸 島 優 都 生 (京 都 府)		B28			
12 植 田 瞬 (鳥 取 県)				B200	
13 西 山 歩 輝 (香 川 県)		B29			
14 納 富 稔 生 (佐 賀 県)			B148		
15 関 本 大 輝 (福 井 県)		B30			
16 岡 部 悅 (神 奈 川 県)					

### 【少年男子】ミドル級

氏 名 (都道府県名)	9月29日 (月)	9月30日 (火)	10月1日 (水)	10月2日 (木)	10月3日 (金)
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
1 松 浦 誠 生 也 (大 阪 府)					
2 鳥 谷 部 侑 希 (岩 手 県)			A149		
3 太 田 成 恒 (佐 賀 県)		A85			
4 林 将 太 郎 (愛 媛 県)			A86	A201	
5 和 田 琉 太 (東 京 都)			A87		
6 長 谷 川 彪 風 (京 都 府)			A150		
7 姉 崎 大 雅 (山 形 県)			B88		B226
8 笹 本 裕 人 (千 葉 県)					
9 蔦 大 樹 (広 島 県)			B89	B151	
10 宇 都 宮 修 斗 (熊 本 県)			B90		B202
11 影 山 煌 征 (神 奈 川 県)			B91		
12 鈴 木 楓 (岐 阜 県)			B92	B152	
13 甲 角 美 光 (北 海 道)					
14 藤 井 克 海 (福 岡 県)					

# 種別・階級別得点集計表

都道府県名	種別 階級	成年男子										女子	少年男子									
		ライ	フ	バ	ラ	ライ	ウ	ミ	ラ	フ	ピ		ラ	フ	バ	ラ	ライ	ウ	ミ	計		
		イ	タ	イ	エ	ル	ド	ド	イ	ト	ア	イ	ト	タ	イ	エ	ル	ミ	ド	計		
1 北海道																						
2 青森県																						
3 岩手県																						
4 宮城県																						
5 秋田県																						
6 山形県																						
7 福島県																						
8 茨城県																						
9 栃木県																						
10 群馬県																						
11 埼玉県																						
12 千葉県																						
13 東京都																						
14 神奈川県																						
15 山梨県																						
16 新潟県																						
17 長野県																						
18 富山県																						
19 石川県																						
20 福井県																						
21 静岡県																						
22 愛知県																						
23 三重県																						
24 岐阜県																						
25 滋賀県																						
26 京都府																						
27 大阪府																						
28 兵庫県																						
29 奈良県																						
30 和歌山県																						
31 鳥取県																						
32 島根県																						
33 岡山県																						
34 広島県																						
35 山口県																						
36 香川県																						
37 徳島県																						
38 愛媛県																						
39 高知県																						
40 福岡県																						
41 佐賀県																						
42 長崎県																						
43 熊本県																						
44 大分県																						
45 宮崎県																						
46 鹿児島県																						
47 沖縄県																						
合 計																						

# 男女総合・女子総合成績一覧

区分 都道府県名	成年男子	女子	少年男子	男女総合 (天皇杯)				女子総合 (皇后杯)			
				競技得点合計	参加得点	合計	総順位	競技得点合計	参加得点	合計	総順位
1 北海道											
2 青森県											
3 岩手県											
4 宮城県											
5 秋田県											
6 山形県											
7 福島県											
8 茨城県											
9 栃木県											
10 群馬県											
11 埼玉県											
12 千葉県											
13 東京都											
14 神奈川県											
15 山梨県											
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											
21 静岡県											
22 愛知県											
23 三重県											
24 岐阜県											
25 滋賀県											
26 京都府											
27 大阪府											
28 兵庫県											
29 奈良県											
30 和歌山县											
31 鳥取県											
32 島根県											
33 岡山县											
34 広島県											
35 山口県											
36 香川県											
37 徳島県											
38 愛媛県											
39 高知県											
40 福岡県											
41 佐賀県											
42 長崎県											
43 熊本県											
44 大分県											
45 宮崎県											
46 鹿児島県											
47 沖縄県											
合計											

# 栄光の軌跡

第1回大会 西宮球場

優勝：関東一軍

フライ級	水上 益次郎	早稲田大
バントム級	影山 虎王	日大・OB
フェザー級	栗原 程	明治大
ライト級	吉田 幸夫	日本大
ウェルター級	高橋 三郎	中央大

第2回大会 金沢湧々園

優勝：関東

ナット級	大輪 秋夫	明治大
モスキート級	永田 吉太郎	日本大
フリー級	野呂 昭二	早稲田大
フライ級	西沢 祐一	法政大
バントム級	栗原 程	明治大
フェザー級	後藤 秀夫	早稲田大
ライト級	和田 慎一	法政大
ウェルター級	高橋 三郎	中央大

第3回大会 福岡平和台

優勝：東京都

J フライ級	永田 吉太郎	日本大
フライ級	福島 昇	早稲田大
〃	中村 富治	明治大
〃	伊東 介三	〃
バントム級	柳井 昭夫	日本大
フェザー級	後藤 秀夫	早稲田大
ライト級	和田 真一	法政大
ウェルター級	高橋 三郎	中央大

第4回大会 東京芝公園

優勝：東京都

J フライ級	永田 吉太郎	日本大
フライ級	橘 勇	明治大
〃	館野 和男	法政大
〃	福島 昇	早稲田大
バントム級	栗原 程	明大・OB
〃	五十嵐 幸雄	明治大
フェザー級	伊藤 哲弥	日本大
〃	藤沼 明	立教大
ライト級	友成 光臣	早稲田大
ウェルター級	高橋 三郎	中央大

第5回大会 名古屋鶴舞スタジアム

優勝：北海道

J フライ級	有田 照光	美唄鉱業
フライ級	三宅 吉男	中央大
〃	渡辺 明	札幌俱
バントム級	野呂 政輝	中央大
フェザー級	安達 勇	札幌俱
ライト級	平間 竜雄	日本大
ウェルター級	湯谷 隆	北海道俱

第6回大会 尾道千光寺公園

優勝：千葉県

J フライ級	中村 正	法政大
〃	野呂 昭二	早大・OB
フライ級	畦間 孝次	立教大
〃	児島 幹夫	〃
バントム級	加藤 武史	中央大
〃	遠藤 晉雄	千工
フェザー級	河野 尚	立修大
〃	石丸 利人	早稲田大
〃	竹内 次郎	立教大
ライト級	福沢 清	明治大
ウェルター級	亀井 政司	〃

第7回大会 山形市五中体育馆

優勝：千葉県

J フライ級	吉田 昭	法政大
フライ級	野呂 昭二	千葉県連
バントム級	畦間 孝次	立教大
フェザー級	石丸 利人	早稲田大
ライト級	福沢 清	
L ウェルター級	加藤 武史	中央大
ウェルター級	深井 一陽	明治大

第8回大会（一般）多度津桃陵公園（高校）八幡浜愛宕山特設リンク\*

一般の部 優勝：神奈川県

J フライ級	鷺尾 秀雄	明治大
フライ級	岩崎 亮三	中央大
バントム級	曾我 隆治	日本精工
フェザー級	川島 栄	東京農大
ライト級	岩淵 浩	神奈川大
L ウェルター級	井上 久男	〃
ウェルター級	大貫 敏郎	中央大

高校の部 優勝：東京都

ナット級	香川 将議	野方高
モスキート級	益戸 和男	〃
フリー級	臼井 克己	東農大附属
フライ級	鈴木 健夫	千葉工大附属
バントム級	稻垣 健治	高輪高
フェザー級	山本 憲義	千葉工大附属
ライト級	山口 恒男	〃

**第9回大会 美唄市営体育馆**

**一般の部 優勝：秋田県**

フライ級	村山 韶造	日本大
バンタム級	棚谷 文雄	秋田短大
フェザー級	鈴木 三夫	〃
ライト級	加藤 喜彦	日本大
Lウェルター級	角崎 重春	〃

**高校の部 優勝：北海道**

フリー級	山口 靖昭	赤平高
フライ級	越沢 務	滝川高
バンタム級	宮本 常富	美唄沼東高
フェザー級	小松 信勝	帯広三条高
ライト級	梶原 昭三	札幌商高

**第10回大会 横浜三菱造船所体育馆**

**一般の部 優勝：福岡県**

フライ級	末倉 健治	明治大
バンタム級	赤時 敏克	中央大
フェザー級	宮崎 寛	明治大
ライト級	和田 秀美	〃
Lウェルター級	田中 定寛	八幡製鉄

**高校の部 優勝：熊本県**

フリー級	山田 弘	鎮西高
フライ級	中川 勝義	〃
バンタム級	中川 憲昭	九州学院高
フェザー級	村中 隆夫	熊本商高
ライト級	杉森 武夫	鎮西高

**第11回大会 宝塚新温泉特設リング**

**一般の部 優勝：北海道**

フライ級	谷川 軍三	雄別茂尻
バンタム級	川村 忠夫	中央大
フェザー級	宮本 常富	三菱美唄
ライト級	梶原 省三	札幌商高
Lウェルター級	菊地 恒美	神奈川大

**高校の部 優勝：秋田県**

フリー級	平元 隆光	秋田工高
フライ級	加藤 久光	秋田高定
バンタム級	藤原 輝夫	敬愛高
フェザー級	田郷岡 良則	秋田工高
ライト級	米村 実	秋田市高

**第12回大会 浜松市営プール特設リング**

**一般の部 優勝：東京都**

フライ級	益戸 和男	早稲田大
バンタム級	鈴木 健夫	日本大
フェザー級	伊藤 靖倅	早稲田大
ライト級	池山 伊佐己	〃
Lウェルター級	高橋 美徳	法政大

**高校の部 優勝：秋田県**

フリー級	加藤 久光	秋田高定
フライ級	平元 隆光	秋田工高
バンタム級	船越 新平	秋田短大附属
フェザー級	鈴木 進悦	金足農高
ライト級	尾張 勝男	秋田工高

**第13回大会 高岡志貴野中体育馆**

**一般の部 優勝：東京都**

フライ級	堤 五郎	早稲田大
バンタム級	鈴木 健夫	日本大
フェザー級	伊東 靖倅	早稲田大
ライト級	大竹 正義	日本大
Lウェルター級	高橋 美徳	法政大

**高校の部 優勝：熊本県**

フリー級	佐方 映之	鎮西高
フライ級	本田 良一	九州学院大
バンタム級	島田 幸一	鎮西高
フェザー級	山口 雅人	〃
ライト級	村中 克行	熊本商高

**第14回大会 東京後楽園ジム**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	田辺 清	中央大
バンタム級	伊藤 金造	青森商高
フェザー級	鎌田 芳弘	法政大
ライト級	高橋 美徳	〃
Lウェルター級	高田 安信	日本大

**高校の部 優勝：東京都**

フリー級	柄沢 正夫	北豊島高
フライ級	稻垣 光一	中央商高
バンタム級	東 英雄	日大二高
フェザー級	山田 豊重	中央商高
ライト級	鈴木 義三郎	獨協高

**第15回大会 熊本済々黌高体育馆**

**一般の部 優勝：秋田県**

フライ級	加藤 久光	日本大
バンタム級	古木 秋雄	〃
フェザー級	鈴木 進悦	東京農大
ライト級	小坂 昭二	日本大
ウェルター級	横山 勇	東京農大

**高校の部 優勝：東京都**

フリー級	石井 靖雄	中央商高
フライ級	小川 秀雄	〃
バンタム級	東 英雄	日大二高
フェザー級	山田 豊重	中央商高
ライト級	大野 武	〃

**第16回大会 横手工業高体育馆**

**一般の部 優勝：秋田県**

フライ級	加藤 久光	日本大
バンタム級	古木 秋雄	〃
フェザー級	鈴木 進悦	東京農大
ライト級	横山 勇	〃
Lウェルター級	小坂 昭二	日本大

**高校の部 優勝：東京都**

フリー級	宮下 政治	中央商高
バンタム級	高山 将孝	〃
フェザー級	勝木 博見	〃
ライト級	染谷 彰久	〃
ウェルター級	益田 弘二	〃

**第17回大会 岡山備前高校体育馆**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	岩谷 光雄	法政大
バンタム級	田辺 清	中央大
フェザー級	長牛 正義	法政大
ライト級	白鳥 金丸	早稲田大
ウェルター級	野坂 真佐夫	法政大
Lミドル級	小田桐 修	〃

**第18回大会 岩国麻里布中学校体育馆**

**一般の部 優勝：山口県**

フライ級	牧村 暢二	立教大
バンタム級	河合 勝次	〃
フェザー級	斎藤 義信	中央大
ライト級	中込 凱彦	立教大
Lウェルター級	三浦 淳良	興亜石油
ウェルター級	菅野 秀治	中央大
Lミドル級	横田 克之	〃

**高校の部 優勝：青森県**

フライ級	福井 隆幸	東奥義塾高
バンタム級	対馬 忠彦	〃
フェザー級	増淵 修	光星学院高
ライト級	宮館 正樹	東奥義塾高
ウェルター級	成田 正勝	〃

**高校の部 優勝：秋田県**

フライ級	渡部 悼二	秋田工高定
バンタム級	川和田 秋男	秋田短大附属
フェザー級	村越 久男	秋田工高定
ライト級	小松 瑞穂	金足農高
ウェルター級	竹谷 文典	〃

**第19回大会 新津第一小学校体育馆**

**一般の部 優勝：山口県**

フライ級	柄沢 正夫	三菱電機
バンタム級	牧村 暢二	立教大
フェザー級	本間 春信	〃
ライト級	中込 凱彦	〃
Lウェルター級	宮島 真琴	〃
ウェルター級	伊藤 道夫	川下小学校
Lミドル級	三浦 淳良	興亜石油

**高校の部 優勝：青森県**

フライ級	木村 公	青森商高
バンタム級	浪岡 章吾	光星学院高
フェザー級	吉田 淑美	八戸電波工高
ライト級	千葉 清蔵	柏木農高
ウェルター級	吉田 淳一	光星学院高

**第20回大会 多治見市民体育馆**

**一般の部 優勝：東京都**

フライ級	後藤 善国	明治大
バンタム級	岡本 正	キリジム
フェザー級	工藤 恵輔	日本大
ライト級	安藤 吉夫	法政大
Lウェルター級	長谷部 隆文	日本大
ウェルター級	山本 豊弘	〃
Lミドル級	佐藤 誠一	自衛隊

**高校の部 優勝：栃木県**

フライ級	小平 正行	作新学院高
バンタム級	栗原 郁雄	〃
フェザー級	杉山 泉	〃
ライト級	増淵 寿美夫	〃
ウェルター級	新井 陽	足利学院高

**第21回大会 津久見市営体育馆**

**一般の部 優勝：東京都**

フライ級	後藤 善国	明治大
バンタム級	岡本 正	日本大
〃	岩田 健二	金子ジム
フェザー級	工藤 恵輔	日本大
ライト級	高山 将孝	早稲田大
Lウェルター級	椋林 豪夫	日本大

**高校の部 優勝：大分県**

フライ級	中村 哲明	津久見高
バンタム級	松下 善雄	〃
フェザー級	芦苅 勇雄	〃
ライト級	後藤 吉伸	〃
ウェルター級	高橋 良和	〃

**第22回大会 本荘東中学校体育馆**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	大塙 哲	専修大
バンタム級	佐々木 仁	法政大
〃	坂本 省三	専修大
フェザー級	斎藤 誠	法政大
ライト級	山泉 正敏	〃
Lウェルター級	船水 和彦	〃

**高校の部 優勝：青森県**

フライ級	館山 三四二	青森商高
バンタム級	町田 美敬	〃
〃	小泉 英治	〃
フェザー級	白崎 文男	〃
ライト級	外崎 富春	弘前実高
Lウェルター級	岸 芳則	〃

**第23回大会 若狭高校体育馆**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	金沢 正義	中央大
バンタム級	大塚 哲	専修大
フェザー級	佐々木 仁	法政大
ライト級	外崎 富春	中央大
〃	工藤 英樹	〃
Lウェルター級	山泉 正敏	法政大

**高校の部 優勝：大分県**

フライ級	高橋 光則	津久見高
〃	川本 和生	〃
バンタム級	大塚 秀明	〃
フェザー級	奥田 修	〃
〃	藤沼 明	立教大
ライト級	広田 正勝	津久見高
Lウェルター級	甲斐 直	〃

**第24回大会 長崎市桜馬場中体育馆**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	館山 三四二	中央大
バンタム級	大塚 哲	専修大
フェザー級	町田 美敬	日本大
〃	相坂 一則	法政大
ライト級	外崎 富春	中央大
Lウェルター級	山泉 正敏	法政大

**高校の部 優勝：沖縄県**

フライ級	新垣 秀夫	中央高
バンタム級	上原 晴治	興南高
フェザー級	桃原 喜一	中央高
ライト級	上原 康恒	〃
Lウェルター級	大浦 将	沖工業定

**第25回大会 水沢市民体育文化会館**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	館山 三四二	中央大
バンタム級	大塚 哲	専修大
フェザー級	町田 美敬	日本大
〃	相坂 一則	法政大
ライト級	外崎 富春	中央大
Lウェルター級	白崎 文雄	法政大

**高校の部 優勝：岩手県**

フライ級	石川 正司	水沢工高
バンタム級	玉沢 政信	〃
フェザー級	千田 治良	〃
〃	菊地 一	花巻農高
ライト級	小野寺 恵	水沢工高
Lウェルター級	藤原 華司	花巻農高

**第26回大会 有田市民体育馆**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	榊 修一	拓殖大
バンタム級	相坂 一則	法政大
フェザー級	町田 美敬	日本大
ライト級	外崎 富春	法政大
Lウェルター級	白崎 文雄	〃
〃	町屋 喜代美	中央大

**高校の部 優勝：岩手県**

フライ級	尾川 弘	水沢工高
バンタム級	高橋 盛雄	〃
フェザー級	菅野 成人	〃
ライト級	阿部 弘	〃
Lウェルター級	小野寺 清一	〃

**第27回大会 阿久根市民体育馆**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	榊 修一	拓殖大
バンタム級	金堀 明平	法政大
フェザー級	相坂 一則	〃
ライト級	町屋 喜代美	中央大
Lウェルター級	白崎 文雄	法政大

**高校の部 優勝：青森県**

フライ級	石橋 政雄	八戸電波工高
バンタム級	中山 省二	〃
〃	小倉 鑑	七戸高
フェザー級	田中 伸夫	八戸電波工高
ライト級	大久保 克弘	〃
Lウェルター級	一戸 利彦	弘前電波工高

**第28回大会 習志野市袖ヶ浦体育馆**

**一般の部 優勝：青森県**

フライ級	榊 修一	拓殖大
バンタム級	相坂 一則	県連盟
フェザー級	田中 伸夫	拓殖大
ライト級	桜屋 敷正雄	法政大
Lウェルター級	外崎 富春	県教育庁

**高校の部 優勝：青森県**

フライ級	柳谷 豊	青森北高
〃	島脇 幸平	八戸電波工高
バンタム級	小田桐 幸雄	弘前電波工高
フェザー級	森山 孝雄	〃
ライト級	大久保 克弘	八戸電波工高
Lウェルター級	一戸 利彦	弘前電波工高

**第29回大会 常陸太田市立太田中学校体育馆**

**一般の部 優勝：茨城県**

フライ級	中島 成雄	駒沢大
バンタム級	笠原 優	中央大
フェザー級	塩畑 文彦	〃
ライト級	清田 俊昭	茨城県庁
Lウェルター級	金井田 敏司	中央大

**高校の部 優勝：山形県**

フライ級	佐藤 光	酒田南高
〃	山川 昌孝	日大山形高
バンタム級	菅藤 弘	〃
フェザー級	小林 豊	〃
ライト級	河村 垣太郎	〃
Lウェルター級	野田 正弘	酒田商高

**第30回大会 久居市体育馆**

**成年男子の部 優勝：三重県**

フライ級	永井 希仁男	三重県庁
バンタム級	別府 幾男	〃
フェザー級	三浦 龍夫	明野高
ライト級	三浦 孝男	自衛隊
Lウェルター級	久松 隆治	〃

**少年男子の部 優勝：熊本県**

フライ級	木庭 浩一	九州学院高
バンタム級	種子野 幸一	阿蘇農高
フェザー級	後藤 康夫	九州学院高
ライト級	松永 雄二	〃
Lウェルター級	梅木 実	東海大二高

**第31回大会 姫野商高体育馆**

**成年男子の部 優勝：青森県**

フライ級	船木 康行	中央大
バンタム級	島脇 年幸	〃
〃	柳谷 豊	法政大
フェザー級	小田桐 幸雄	拓殖大
ライト級	今雅伸	中央大
Lウェルター級	大久保 克弘	〃

**少年男子の部 優勝：神奈川県**

フライ級	荒井 英夫	横浜高
バンタム級	佐藤 文夫	〃
フェザー級	手島 順里	〃
ライト級	庭前 育蔵	〃
Lウェルター級	副島 保彦	〃

**第32回大会 七戸町立体育馆**

**成年男子の部 優勝：青森県**

フライ級	船木 康行	中央大
〃	柳谷 豊	法政大
バンタム級	島脇 年幸	中央大
フェザー級	瀬川 幸雄	七戸高OB
ライト級	小田桐 幸雄	拓殖大
Lウェルター級	大久保 克弘	中央大

**少年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	永田 孝夫	岩泉高
バンタム級	畠中 信幸	宮古水産高
フェザー級	藤田 和久	岩泉高
ライト級	佐々木 久也	〃
Lウェルター級	佐々木 幸広	〃

**第33回大会 丸子町営総合体育馆**

**成年男子の部 優勝：青森県**

フライ級	中村 英明	拓殖大
バンタム級	橋本 剛	〃
フェザー級	佐々木 篤	〃
ライト級	小田桐 幸雄	青森県連
〃	武部 功	拓殖大
Lウェルター級	角俊幸	〃

**少年男子の部 優勝：栃木県**

フライ級	小木曾 真一	今市ジム
バンタム級	菊地 光昭	鹿沼商工高
フェザー級	阿部 利夫	作新学院
ライト級	野口 真義	〃
Lウェルター級	坂本 浩一	〃
〃	渡辺 悅雄	那須工高

**第34回大会 宮崎日本大学高等学校体育馆**

**成年男子の部 優勝：熊本県**

フライ級	木庭 浩一	日本大
〃	永野 昭秀	〃
バンタム級	種子野 謙二	〃
フェザー級	樋口 伸二	中央大
ライト級	中川 一弘	〃
Lウェルター級	桑原 茂紀	農協印刷

**少年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	畠山 勇治	花巻農業高
バンタム級	三浦 国宏	岩泉高
〃	高橋 勝男	水沢農業高
フェザー級	佐藤 一彦	花巻農業高
ライト級	近藤 猛	岩泉高
Lウェルター級	八木 仁	釜石南高

**第35回大会 西那須野勤労青少年体育センター**

**成年男子の部 優勝：熊本県**

フライ級	木庭 浩一	日本大
バンタム級	高倉 健	中央大
フェザー級	樋口 伸二	〃
ライト級	中川 一弘	〃
Lウェルター級	松岡 正博	日本大
〃	土口 博司	法政大

**少年男子の部 優勝：神奈川県**

フライ級	副島 初見	横浜高
バンタム級	酒井 治雄	〃
フェザー級	渡辺 慎一	武相高
ライト級	相原 祝己	横浜高
Lウェルター級	木下 勝義	〃
〃	岡部 肢	武相高

**第36回大会 能登川町民スポーツセンター**

**成年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	瀬川 正義	拓殖大
バンタム級	畠山 勇治	東京農大
フェザー級	中洞 三雄	拓殖大
ライト級	藤田 和久	専修大
〃	千田 清	岩手県連
Lウェルター級	金崎 文敏	東京農大

**少年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	永田 聰	宮古水産高
バンタム級	及川 輝彦	水沢農高
フェザー級	松崎 秀美	宮古水産高
ライト級	佐藤 甚	水沢工高
Lウェルター級	高橋 光秋	水沢農高
〃	阿部 力	水沢工高

**第37回大会 益田市民体育館**

**成年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	瀬川 正義	拓殖大
バンタム級	畠山 勇治	東京農大
フェザー級	中洞 三雄	拓殖大
〃	千田 清	岩手県連
ライト級	藤田 和久	専修大
Lウェルター級	三浦 国宏	岩手県連

**少年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	小野寺 守明	水沢工業高
バンタム級	永田 聰	宮古水産高
〃	関口 仁志	岩泉高
フェザー級	及川 輝彦	水沢農業高
ライト級	佐藤 甚	水沢工業高
Lウェルター級	阿部 力	〃

**第38回大会 安中市立第一中学校体育館**

**成年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	瀬川 正義	拓殖大
バンタム級	阿部 一彦	日本大
フェザー級	畠山 勇治	東京農大
ライト級	佐藤 甚	〃
〃	佐々木 猛	岩手県連
Lウェルター級	三浦 国宏	拓殖大

**少年男子の部 優勝：神奈川県**

フライ級	北川 龍生	横浜高
バンタム級	村野 健	武相高
フェザー級	平金 恵一郎	〃
〃	武井 稔夫	〃
ライト級	長島 浩	〃
Lウェルター級	吉沢 裕二	〃

**第39回大会 王寺町立王寺中学校体育館**

**成年男子の部 優勝：岩手県**

フライ級	瀬川 正義	拓殖大
〃	阿部 一彦	日本大
バンタム級	佐藤 亮	東京農大
フェザー級	佐藤 幸司	中央大
ライト級	佐藤 甚	東京農大
Lウェルター級	三浦 国宏	拓殖大

**少年男子の部 優勝：熊本県**

フライ級	石川 譲治	東海大二高
バンタム級	木下 一哉	九州学院
フェザー級	土口 善生	〃
ライト級	西野 耕一郎	東海大二高
Lウェルター級	西垣 祥二郎	菊地高

**第40回大会 溝口町立町民体育館**

**成年男子の部 優勝：鳥取県**

フライ級	黒岩 守	アシックス
バンタム級	阿部 一彦	境水産高校
フェザー級	林 善博	駒沢大
ライト級	藤原 直彦	近畿大
Lウェルター級	赤木 武幸	境港工高校
〃	谷竹 有	近畿大

**少年男子の部 優勝：大阪府**

フライ級	中上 成樹	浪商高
バンタム級	小林 一矢	興國高
フェザー級	鎌田 正則	浪商高
ライト級	田中 穂	〃
Lウェルター級	野田 修司	浪速高

第41回大会 昭和町立町民体育馆

成年男子の部 優勝： 山梨県

フライ級	網野 和彦	拓殖大
〃	瀬川 正義	甲府土木事務所
バンタム級	桧山 宗太朗	甲府昭和高職
フェザー級	木村 一也	拓殖大
ライト級	中洞 三雄	県民ボーッ事業団
Lウェルター級	高橋 良秋	静甲建設

少年男子の部 優勝： 神奈川県

フライ級	山田 修	横浜高
バンタム級	葛西 裕一	〃
〃	石戸 剛志	〃
フェザー級	高城 太郎	〃
ライト級	入里 健	〃
Lウェルター級	堀口 昌彰	茅ヶ崎高

第42回大会 沖縄市立体育馆

成年男子の部 優勝： 山梨県

フライ級	瀬川 正義	甲府土木事務所
バンタム級	桧山 宗太朗	甲府昭和高職
フェザー級	木村 一也	拓殖大
ライト級	東 悟	篠静甲建設
Lウェルター級	高橋 良秋	〃

少年男子の部 優勝： 沖縄県

フライ級	渡久地 隆人	興南高
バンタム級	石黒 正直	〃
フェザー級	高橋 孝治	〃
ライト級	長嶺 一二三	〃
Lウェルター級	友利 昌司	〃

第43回大会 山城勤労者福祉会館

成年男子の部

Lフライ級	中西 利一	奈良県
フライ級	瀬川 設男	岩手県
バンタム級	佐藤 佳克	山形県
フェザー級	山田 渉	東京都
ライト級	大沢 淑郎	〃
Lウェルター級	三浦 国宏	京都府
ウェルター級	土田 都詠詞	埼玉県
Lミドル級	山根 健生	三重県

少年男子の部

Lフライ級	佐々木 忠弘	新潟県
フライ級	田屋 義則	埼玉県
バンタム級	森 圭 司郎	静岡県
フェザー級	金成 貴治	沖縄県
ライト級	渡辺 雄二	静岡県
Lウェルター級	今岡 紀行	広島県
ウェルター級	和田 元喜	奈良県
Lミドル級	溪 和也	〃

第44回大会 札幌中島体育センター別館

成年男子の部

Lフライ級	佐藤 佳克	山形県
フライ級	本田 寛明	埼玉県
バンタム級	桑野 徳樹	大阪府
フェザー級	飯塚 金正	群馬県
ライト級	小林 一矢	大阪府
Lウェルター級	和田 元喜	奈良県
ウェルター級	三浦 国宏	京都府
Lミドル級	小島 桂太	埼玉県

少年男子の部

Lフライ級	玉城 信一	沖縄県
フライ級	橋本 尚樹	京都府
バンタム級	福島 敏四郎	熊本県
フェザー級	有沢 和広	埼玉県
ライト級	山田 泰之	宮崎県
Lウェルター級	国吉 健史	沖縄県
ウェルター級	富樫 修	京都府
Lミドル級	堂園 綱一	宮崎県

第45回大会 大牟田市民体育馆

成年男子の部

Lフライ級	佐藤 佳克	山形県
フライ級	本田 寛明	埼玉県
バンタム級	小野崎 一	栃木県
フェザー級	石川 義隆	大分県
ライト級	山田 渉	埼玉県
Lウェルター級	大澤 淑郎	〃
ウェルター級	三浦 国宏	京都府
Lミドル級	本 博 国	埼玉県

少年男子の部

Lフライ級	菅 昌憲	福岡県
フライ級	柳光 和博	京都府
バンタム級	松好 康紀	岩手県
フェザー級	福島 未来	熊本県
ライト級	山本 伸一	宮崎県
Lウェルター級	洲 鎌 心	沖縄県
ウェルター級	今岡 賢覚	広島県
Lミドル級	吉野 豊	埼玉県

第46回大会 金沢市営中央市民体育馆

成年男子の部

Lフライ級	菅 昌憲	福岡県
フライ級	佐藤 佳克	山形県
バンタム級	前田 真一	佐賀県
フェザー級	濱中 謙吾	広島県
ライト級	米田 貴裕	大阪府
Lウェルター級	大澤 淑郎	埼玉県
ウェルター級	三浦 国宏	京都府
Lミドル級	川上 雅史	栃木県

少年男子の部

Lフライ級	山口 圭司	北海道
フライ級	角戸 和仁	広島県
バンタム級	太刀岡 良裕	群馬県
フェザー級	金内 豪	沖縄県
ライト級	高橋 秀和	宮城県
Lウェルター級	八重樫 剛	岩手県
ウェルター級	高橋 幸成	〃
Lミドル級	天田 広美	群馬県

**第47回大会 山形県立新庄南高等学校体育馆**

**成年男子の部**

L フライ級	篠原 宏和	山形県
フライ級	本田 寛明	埼玉県
バンタム級	木津 順児	大分県
フェザー級	瀬川 設男	山形県
ライト級	三谷 大和	岡山県
Lウェルター級	大澤 淑郎	埼玉県
ウェルター級	今岡 賢覚	広島県
Lミドル級	川上 雅史	栃木県

**第48回大会 徳島県鳴島町民体育馆**

**成年男子の部**

L フライ級	篠原 宏和	山形県
フライ級	辻本 和正	奈良県
バンタム級	高木 幸司	徳島県
フェザー級	朝川 芳光	〃
ライト級	土橋 茂之	千葉県
Lウェルター級	千頭 卓也	徳島県
ウェルター級	今岡 紀行	広島県
Lミドル級	今岡 賢覚	〃

**少年男子の部**

L フライ級	柳川 荒士	広島県
フライ級	佐藤 晃	岩手県
バンタム級	大石 広裕	〃
フェザー級	長嶋 健吾	群馬県
ライト級	戸敷 伸也	宮崎県
Lウェルター級	仁多見 史隆	新潟県
ウェルター級	今村 卓人	埼玉県
Lミドル級	皿田 学	福岡県

**少年男子の部**

L フライ級	堀田 晋哉	広島県
フライ級	梅尾 剛	福岡県
バンタム級	龍本 健司	徳島県
フェザー級	大石 淳	埼玉県
ライト級	長嶋 健吾	群馬県
Lウェルター級	河野 幹生	徳島県
ウェルター級	今村 卓人	埼玉県
Lミドル級	小林 幸司	栃木県

**第49回大会 愛知県稻沢市総合体育馆**

**成年男子の部**

L フライ級	斎田 竜也	東京都
フライ級	辻本 和正	奈良県
バンタム級	前田 真一	佐賀県
フェザー級	小林 弘典	岡山県
ライト級	長嶋 健吾	群馬県
Lウェルター級	仁多見 史隆	新潟県
ウェルター級	今岡 紀行	広島県
Lミドル級	今岡 賢覚	〃

**第50回大会 福島県保原町体育馆**

**成年男子の部**

L フライ級	篠原 宏和	福島県
フライ級	辻本 和正	奈良県
バンタム級	前田 真一	佐賀県
フェザー級	朝川 芳光	徳島県
ライト級	八重樫 剛	岩手県
Lウェルター級	仁多見 史隆	新潟県
ウェルター級	白井 雄一	〃
Lミドル級	天田 広美	群馬県

**少年男子の部**

L フライ級	鶴木 聰	新潟県
フライ級	名護 明彦	沖縄県
バンタム級	大谷 栄二郎	愛媛県
フェザー級	上田 成人	京都府
ライト級	濱崎 一輝	宮崎県
Lウェルター級	尾崎 誠二	埼玉県
ウェルター級	小野 亨	青森県
Lミドル級	橋本 英樹	京都府

**少年男子の部**

L フライ級	米須 啓	沖縄県
フライ級	斎藤 俊文	栃木県
バンタム級	飯田 育夫	大分県
フェザー級	横尾 純也	岩手県
ライト級	堀江 高志	栃木県
Lウェルター級	伊地 知崇	沖縄県
ウェルター級	梅下 悟	香川県
Lミドル級	小松 学	千葉県

**第51回大会 広島市中区スポーツセンター**

**成年男子の部**

L フライ級	村橋 薫	栃木県
フライ級	堀田 晋哉	広島県
バンタム級	辻本 和正	奈良県
フェザー級	富本 慶久	北海道
ライト級	大湊 亮	新潟県
Lウェルター級	仁多見 史隆	〃
ウェルター級	白井 雄一	〃
Lミドル級	今岡 賢覚	広島県

**第52回大会 柏原市立柏原中学校体育馆**

**成年男子の部**

L フライ級	鶴木 聰	新潟県
フライ級	鈴木 裕介	愛媛県
バンタム級	池端 敬介	大分県
フェザー級	富本 慶久	北海道
ライト級	小原 敏也	岩手県
Lウェルター級	八重樫 剛	〃
ウェルター級	仁多見 史隆	新潟県
Lミドル級	今岡 賢覚	広島県

**少年男子の部**

L フライ級	木村 雄治	熊本県
フライ級	鶴木 優	新潟県
バンタム級	富田 功	熊本県
フェザー級	高橋 貞	群馬県
ライト級	大沢 康規	神奈川県
Lウェルター級	小原 敏也	岩手県
ウェルター級	松橋 拓二	北海道
Lミドル級	飛沢 公平	秋田県

**少年男子の部**

L フライ級	和才 隆一	新潟県
フライ級	鶴木 優	〃
バンタム級	根間 仁	沖縄県
フェザー級	細谷 勇樹	千葉県
ライト級	深石 恭夫	香川県
Lウェルター級	森 里志	福井県
ウェルター級	久々宇 飛鳥王	群馬県
Lミドル級	安田 鉄平	大阪府

第53回大会 茅ヶ崎市総合体育馆

成年男子の部

L フライ級	村 橋 薫	栃木県
フライ級	中園 健治	埼玉県
バンタム級	塙本 秀彦	広島県
フェザー級	富本 慶久	北海道
ライト級	稻田 千賢	広島県
Lウェルター級	高橋 泰征	愛媛県
ウェルター級	松橋 拓二	北海道
Lミドル級	福田 隆之	神奈川県

第54回大会 松島町総合センター

成年男子の部

L フライ級	金城 洋之	宮崎県
フライ級	中園 健治	埼玉県
バンタム級	辻本 和正	奈良県
フェザー級	池端 敬介	大分県
ライト級	森 和也	広島県
Lウェルター級	安川 浩樹	北海道
ウェルター級	佐藤 幸治	千葉県
Lミドル級	小野 亨	青森県

少年男子の部

L フライ級	古賀 健大	福岡県
フライ級	翁長 吾央	沖縄県
バンタム級	松本 祐輔	大阪府
フェザー級	谷口 龍二	鹿児島県
ライト級	斎藤 大胤	栃木県
Lウェルター級	三垣 龍次	岡山県
ウェルター級	佐藤 孝治	千葉県
Lミドル級	藤井 啓右	京都府

少年男子の部

L フライ級	水井 健次郎	栃木県
フライ級	工藤 密	熊本県
バンタム級	正山 照門	福岡県
フェザー級	内村 優	熊本県
ライト級	田崎 剣正	〃
Lウェルター級	平田 直己	広島県
ウェルター級	与座 孝	沖縄県
Lミドル級	坂口 昌平	京都府

第55回大会 富山県産業創造センター

成年男子の部

L フライ級	野口 雄司	千葉県
フライ級	相澤 国之	宮城県
バンタム級	辻本 和正	奈良県
フェザー級	大谷 栄二郎	富山県
ライト級	飯田 育夫	大分県
Lウェルター級	山本 大五郎	京都府
ウェルター級	平田 直己	広島県
Lミドル級	佐藤 幸治	千葉県

第56回大会 仙台サンプラザ

成年男子の部

L フライ級	金城 洋之	宮崎県
フライ級	野口 雄司	千葉県
バンタム級	相澤 国之	宮城県
フェザー級	辻本 和正	奈良県
ライト級	飯田 育夫	大分県
Lウェルター級	深石 恭夫	香川県
ウェルター級	平田 直己	広島県
Lミドル級	佐藤 幸治	千葉県

少年男子の部

L フライ級	本田 裕人	熊本県
フライ級	平野 賢二	新潟県
バンタム級	梅田 明	千葉県
フェザー級	山中 慎介	京都府
ライト級	大辻 貴寛	大阪府
Lウェルター級	仁多見 暢尚	新潟県
ウェルター級	平野 義幸	〃
Lミドル級	大西 重徳	京都府

L フライ級	五十嵐 俊幸	秋田県
フライ級	坂口 英輝	岐阜県
バンタム級	栗生 隆寛	千葉県
フェザー級	柳澤 裕聰	埼玉県
ライト級	稻田 敬介	宮崎県
Lウェルター級	斎藤 佑弥	新潟県
ウェルター級	糸川 聖起	奈良県
Lミドル級	坂田 一平	熊本県

第57回大会 高知小津高等学校体育馆

成年男子の部

L フライ級	八重樫 東	岩手県
フライ級	村 橋 薫	埼玉県
バンタム級	大西 寿幸	奈良県
フェザー級	辻本 和正	〃
ライト級	内山 高志	高知県
Lウェルター級	飯田 育夫	大分県
ウェルター級	平田 直己	広島県
Lミドル級	佐藤 幸治	千葉県

第58回大会 南熱海マリンホール

成年男子の部

L フライ級	五十嵐 俊幸	秋田県
フライ級	本田 裕人	熊本県
バンタム級	大西 寿幸	奈良県
フェザー級	松尾 亮	東京都
ライト級	平間 武大	埼玉県
Lウェルター級	深石 恭夫	香川県
ウェルター級	平田 直己	広島県
ミドル級	佐藤 幸治	埼玉県

少年男子の部

L フライ級	木原 正裕	熊本県
フライ級	大平 直樹	茨城県
バンタム級	宮下 孝	北海道
フェザー級	栗生 隆寛	千葉県
ライト級	三浦 隆司	秋田県
Lウェルター級	遠藤 広大	福島県
ウェルター級	坂本 貴博	千葉県
Lミドル級	村田 謙太	京都府

L フライ級	高橋 浩樹	福島県
フライ級	長谷川 雅	北海道
バンタム級	日高 孝太朗	福岡県
フェザー級	西谷 浩一	熊本県
ライト級	川内 将嗣	佐賀県
Lウェルター級	堀切 俊介	千葉県
ウェルター級	後藤 宏彰	熊本県
ミドル級	大迫 亮	埼玉県

**第59回大会 大利根町文化体育館アリーナ**

**成年男子の部**

L フライ級	鈴木 謙 司	茨城県
フライ級	本田 裕 人	熊本県
バンタム級	清 水 聰	岡山県
フェザー級	松 尾 亮	東京都
ライト級	細 野 悟	福島県
Lウェルター級	亀 海 喜 寛	北海道
ウェルター級	平 野 義 幸	新潟県
ミドル級	菊 池 真 也	埼玉県

**第60回大会 岡山ドーム**

**成年男子の部**

L フライ級	根 本 一 輝	埼玉県
フライ級	須 佐 勝 明	福島県
バンタム級	上 林 巨 人	広島県
フェザー級	笛 原 伊 史	福井県
ライト級	星 大 二 郎	兵庫県
Lウェルター級	安 川 浩 樹	北海道
ウェルター級	川 内 将 瞽	佐賀県
ミドル級	村 田 誠 太	京都府

**少年男子の部**

L フライ級	大 久 保 賢 児	高知県
フライ級	高 慶 慶 史	熊本県
バンタム級	上 林 巨 人	広島県
フェザー級	仲 村 正 男	大阪府
ライト級	岩 崎 悟 史	宮城県
Lウェルター級	関 根 裕 典	埼玉県
ウェルター級	木 下 卓 哉	京都府
ミドル級	大 迫 亮	埼玉県

**少年男子の部**

L フライ級	井 岡 一 翔	大阪府
フライ級	重 田 誠	熊本県
バンタム級	鳥 越 辰 弥	千葉県
フェザー級	野 本 大 貴	熊本県
ライト級	鈴 木 康 弘	北海道
Lウェルター級	山 口 貴 也	東京都
ウェルター級	鈴 木 裕 和	茨城県
ミドル級	大 迫 亮	埼玉県

**第61回大会 西宮市立中央体育館**

**成年男子の部**

L フライ級	大 久 保 賢 児	高知県
フライ級	石 崎 義 人	兵庫県
バンタム級	須 佐 勝 明	福島県
フェザー級	笛 原 伊 史	福井県
ライト級	中 坊 拓 也	京都府
Lウェルター級	川 内 将 瞽	佐賀県
ウェルター級	小 原 佳 太	岩手県
ミドル級	村 田 誠 太	京都府

**第62回大会 男鹿市若美総合体育馆**

**成年男子の部**

L フライ級	井 岡 一 翔	大阪府
フライ級	石 崎 義 人	兵庫県
バンタム級	萬 田 竜 也	東京都
フェザー級	清 水 聰	岡山県
ライト級	杉 浦 剛 史	青森県
Lウェルター級	川 内 将 瞽	佐賀県
ウェルター級	石 山 俊 朗	新潟県
ミドル級	須 藤 昂 仁	北海道

**少年男子の部**

L フライ級	井 岡 一 翔	大阪府
フライ級	重 田 誠	熊本県
バンタム級	海 崎 義 明	岡山県
フェザー級	浪 野 翔 太	熊本県
ライト級	北 川 孝 介	熊本県
Lウェルター級	福 原 徳 光	広島県
ウェルター級	高 田 大 将	福島県
ミドル級	胡 朋 宏	兵庫県

**少年男子の部**

L フライ級	林 田 太 郎	千葉県
フライ級	三 須 寛 幸	千葉県
バンタム級	岩 佐 亮 佑	千葉県
フェザー級	成 松 大 介	熊本県
ライト級	仲 江 川 順 規	栃木県
Lウェルター級	岡 田 博 喜	東京都
ウェルター級	井 上 岳 志	東京都
ミドル級	上 川 隆 顕	熊本県

**第63回大会 津久見高等学校体育馆**

**成年男子の部**

L フライ級	井 岡 一 翔	大阪府
フライ級	三 須 寛 幸	千葉県
バンタム級	丸 亀 光	広島県
フェザー級	上 林 巨 人	広島県
ライト級	中 坊 拓 也	京都府
Lウェルター級	平 川 寛 之	大分県
ウェルター級	小 原 佳 太	岩手県
ミドル級	朴 忠 南	京都府

**第64回大会 加茂勤労者体育センター**

**成年男子の部**

L フライ級	林 田 太 郎	千葉県
フライ級	豊 田 大	福岡県
バンタム級	戸 部 洋 平	千葉県
フェザー級	藤 沢 勝 久	兵庫県
ライト級	清 水 聰	岡山県
Lウェルター級	川 内 将 瞽	佐賀県
ウェルター級	平 野 義 幸	新潟県
ミドル級	石 山 俊 朗	新潟県

**少年男子の部**

L フライ級	原 隆 二	静岡県
フライ級	青 木 貞 賴	広島県
バンタム級	石 田 匠	大阪府
フェザー級	井 上 浩 樹	神奈川県
ライト級	戸 田 健 樹	新潟県
Lウェルター級	田 村 将 道	愛知県
ウェルター級	福 本 祥 馬	千葉県
ミドル級	尹 成 得	大阪府

**少年男子の部**

L フライ級	井 上 尚 弥	神奈川県
フライ級	青 木 貞 賴	広島県
バンタム級	中 澤 獨	大阪府
フェザー級	藤 田 大 和	岡山県
ライト級	内 藤 律 樹	神奈川県
Lウェルター級	吉 野 修 一 郎	栃木県
ウェルター級	浅 岡 亮 太	埼玉県
ミドル級	漆 原 祥	神奈川県

**第65回大会 鴨川市総合運動施設文化体育館**

**成年男子の部**

L フライ級	林田 太郎	千葉県
フライ級	齋藤 大	福島県
バンタム級	戸部 洋平	千葉県
ライト級	戸田 健樹	新潟県
Lウェルター級	川内 将嗣	佐賀県
ウェルター級	山田 崇人	奈良県
ミドル級	村田 謙太	京都府

**第66回大会 上関町民体育館**

**成年男子の部**

L フライ級	林田 太郎	千葉県
フライ級	林田 翔太	千葉県
バンタム級	藤田 大和	岡山県
ライト級	成松 大介	熊本県
Lウェルター級	福森 雄太	愛媛県
ウェルター級	藤田 孝洋	茨城県
ミドル級	濱崎 良太	岡山県

**少年男子の部**

L フライ級	井上 尚弥	神奈川県
フライ級	松本 亮	神奈川県
バンタム級	中澤 横	大阪府
ライト級	井上 浩樹	神奈川県
Lウェルター級	高橋 拓磨	京都府
ウェルター級	皆川 直輝	新潟県
ミドル級	荒内 俊樹	青森県

**少年男子の部**

L フライ級	田中 恒成	岐阜県
フライ級	田中 亮明	岐阜県
バンタム級	秋山 佑汰	大阪府
ライト級	正木 僥也	大阪府
Lウェルター級	高橋 拓磨	京都府
ウェルター級	高田 侑典	大阪府
ミドル級	酒井 幹生	北海道

**第67回大会 岐阜産業会館**

**成年男子の部**

L フライ級	田中 亮明	岐阜県
フライ級	青木 貞頼	広島県
バンタム級	中澤 横	大阪府
ライト級	成松 大介	埼玉県
Lウェルター級	斎藤 一貴	東京都
ウェルター級	皆川 直輝	新潟県
ミドル級	濱崎 良太	岡山県

**第68回大会 日野市市民の森ふれあいホール**

**成年男子の部**

L フライ級	寺地 拳四朗	奈良県
フライ級	田中 亮明	岐阜県
バンタム級	小林 将也	新潟県
ライト級	木本 盛宝	大分県
Lウェルター級	保田 克也	東京都
ウェルター級	佐藤 龍士	埼玉県
ミドル級	高橋 謙	山形県

**少年男子の部**

L フライ級	田中 恒成	岐阜県
フライ級	斎藤 横司	千葉県
バンタム級	金中 竜児	岡山県
ライト級	李 健太	大阪府
Lウェルター級	沖島 輝	福岡県
ウェルター級	沖島 翼	福岡県
ミドル級	森 祐太郎	栃木県

**少年男子の部**

L フライ級	桑原 拓	大阪府
フライ級	中野 幹士	東京都
バンタム級	山内 祐季	兵庫県
ライト級	李 健太	大阪府
Lウェルター級	沖島 輝	福岡県
ウェルター級	原田 直樹	広島県
ミドル級	高倉 久生	栃木県

**第69回大会 雲仙市吾妻体育館**

**成年男子の部**

L フライ級	京口 紘人	大阪府
フライ級	田中 亮明	岐阜県
バンタム級	山内 祐季	兵庫県
ライト級	木本 盛宝	大分県
Lウェルター級	斎藤 一貴	東京都
ウェルター級	佐藤 龍士	長崎県
ミドル級	高橋 謙	山形県
Lヘビー級	但馬 ミツロ	愛知県

**第70回大会 田辺スポーツパーク体育館**

**成年男子の部**

L フライ級	柏崎 刀翔	埼玉県
フライ級	林田 翔太	和歌山県
バンタム級	中嶋 一輝	奈良県
ライト級	森坂 巖	奈良県
Lウェルター級	井上 浩樹	和歌山県
ウェルター級	原田 直樹	広島県
ミドル級	濱崎 良太	埼玉県
Lヘビー級	但馬 ミツロ	愛知県

**少年男子の部**

ピング級	松本 流星	東京都
L フライ級	峯 佑輔	大阪府
フライ級	西田 凌佑	奈良県
バンタム級	森坂 巖	奈良県
ライト級	黒田 虎之介	広島県
Lウェルター級	細野 恭兵	北海道
ウェルター級	原田 直樹	広島県
ミドル級	梅村 鍊	岩手県

**少年男子の部**

ピング級	重岡 優大	熊本県
L フライ級	永田 丈晶	熊本県
フライ級	堤 駿斗	千葉県
バンタム級	今永 虎雅	奈良県
ライト級	齋藤 麗王	宮崎県
Lウェルター級	荒本 一成	奈良県
ウェルター級	原田 健太	広島県
ミドル級	梅村 鍊	岩手県

第71回大会 水沢体育館

成年男子の部

L フライ級	坪井 智也	静岡県
フライ級	林田 翔太	和歌山県
バンタム級	中野 幹士	東京都
ライト級	森坂 嵐	奈良県
Lウェルター級	沖島 輝	福岡県
ウェルター級	金城 大明	沖縄県
ミドル級	高橋 諒	愛媛県
Lヘビー級	高倉 久生	栃木県

少年男子の部

ピング級	重岡 銀次朗	熊本県
L フライ級	小川 達也	鳥取県
フライ級	中垣 龍汰朗	宮崎県
バンタム級	今永 虎雅	奈良県
ライト級	齋藤 麗王	宮崎県
Lウェルター級	荒本 一成	奈良県
ウェルター級	黒柳 禅	栃木県
ミドル級	根本 拳太	千葉県

成年女子の部

フライ級	和田 まどか	奈良県
------	--------	-----

第72回大会 松前公園体育館

成年男子の部

L フライ級	坪井 智也	静岡県
フライ級	嶋田 亨	愛媛県
バンタム級	中野 幹士	東京都
ライト級	木村 蓮太朗	静岡県
Lウェルター級	秋山 佑汰	埼玉県
ウェルター級	金城 大明	埼玉県
ミドル級	高橋 諒	愛媛県
Lヘビー級	高倉 久生	栃木県

少年男子の部

ピング級	田中 将吾	大阪府
L フライ級	川谷 剛史	福岡県
フライ級	中垣 龍汰朗	宮崎県
バンタム級	堤 駿斗	千葉県
ライト級	今永 虎雅	奈良県
Lウェルター級	宇佐美 正バトリック	大阪府
ウェルター級	荒本 一成	奈良県
ミドル級	近藤 陸	新潟県

成年女子の部

フライ級	和田 まどか	福井県
------	--------	-----

第73回大会 福井県産業会館

成年男子の部

L フライ級	柏崎 刀翔	福井県
フライ級	林田 翔太	和歌山県
バンタム級	村田 順	和歌山県
ライト級	藤田 健児	岡山県
Lウェルター級	秋山 佑汰	埼玉県
ウェルター級	金城 大明	埼玉県
ミドル級	梅村 錬	岩手県
Lヘビー級	但馬 ミツロ	福井県

少年男子の部

ピング級	荒竹 一真	鹿児島県
L フライ級	田中 将吾	大阪府
フライ級	梶原 嵐	広島県
バンタム級	穴口 一輝	奈良県
ライト級	堤 麗斗	千葉県
Lウェルター級	高橋 麗斗	千葉県
ウェルター級	宇佐美 正バトリック	大阪府
ミドル級	須永 大護	東京都

成年女子の部

フライ級	河野 沙捺	静岡県
------	-------	-----

第74回大会 茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校体育館

成年男子の部

L フライ級	松本 流星	東京都
フライ級	馬場 龍成	奈良県
バンタム級	小川 寛樹	千葉県
ライト級	木村 蓮太朗	静岡県
Lウェルター級	今永 虎雅	奈良県
ウェルター級	鈴木 康弘	北海道
ミドル級	荒本 一成	奈良県
Lヘビー級	鬼倉 龍大	茨城県

少年男子の部

ピング級	荒竹 一真	鹿児島県
L フライ級	高見 亨介	東京都
フライ級	梶原 嵐	広島県
バンタム級	宇塚 大輔	東京都
ライト級	堤 麗人	千葉県
Lウェルター級	高橋 麗人	〃
ウェルター級	黒田 丈二朗	広島県
ミドル級	松野 晃汰	宮崎県

成年女子の部

フライ級	河野 沙捺	静岡県
------	-------	-----

第75回大会 阿久根総合運動公園総合体育館

第76回大会 志摩市阿児アリーナ

中止

中止

## 第77回大会 日光市大沢体育館

## 特別国民体育大会 阿久根総合運動公園総合体育館

## 成年男子の部

Lフライ級	松本 流星	三重県
フライ級	平塚 駿之介	栃木県
バンタム級	政所 棕	奈良県
ライト級	大橋 蓮	愛知県
Lウェルター級	原田 海舟	大阪府
ウェルター級	田中 空	神奈川県
ミドル級	鳥谷 部魁	岩手県
Lヘビー級	荒本 一成	奈良県

## 少年男子の部

ピング級	定廣 征季	京都府
Lフライ級	好浦 郷介	兵庫県
フライ級	山下 学人	宮崎県
バンタム級	坂井 優太	兵庫県
ライト級	森脇 龍星	兵庫県
Lウェルター級	吉住 将丈	宮崎県
ウェルター級	川村 萌斗	新潟県
ミドル級	川村 陸	北海道

## 成年女子の部

フライ級	木下 鈴花	鳥取県
------	-------	-----

## 成年男子の部

Lフライ級	荒竹 一真	鹿児島県
フライ級	山口 瑠	大阪府
バンタム級	岡 聖	岡山県
ライト級	大園 丈太郎	鹿児島県
Lウェルター級	北本 隼輔	兵庫県
ウェルター級	染谷 將敬	東京都
ミドル級	鳥谷 部魁	岩手県
Lヘビー級	森脇 唯人	埼玉県

## 少年男子の部

ピング級	岩井 大地	大阪府
Lフライ級	片岡 雷斗	千葉県
フライ級	片岡 叶夢	千葉県
バンタム級	坂井 優太	兵庫県
ライト級	藤木 勇我	大阪府
Lウェルター級	吉住 将丈	宮崎県
ウェルター級	川村 萌斗	新潟県
ミドル級	シルバ イエシュア	栃木県

## 成年女子の部

フライ級	篠原 光	東京都
------	------	-----

## 第79回国民スポーツ大会 東近江市能登川アリーナ

## 成年男子の部

Lフライ級		
フライ級		
バンタム級		
ライト級		
Lウェルター級		
ウェルター級		
ミドル級		
Lヘビー級		

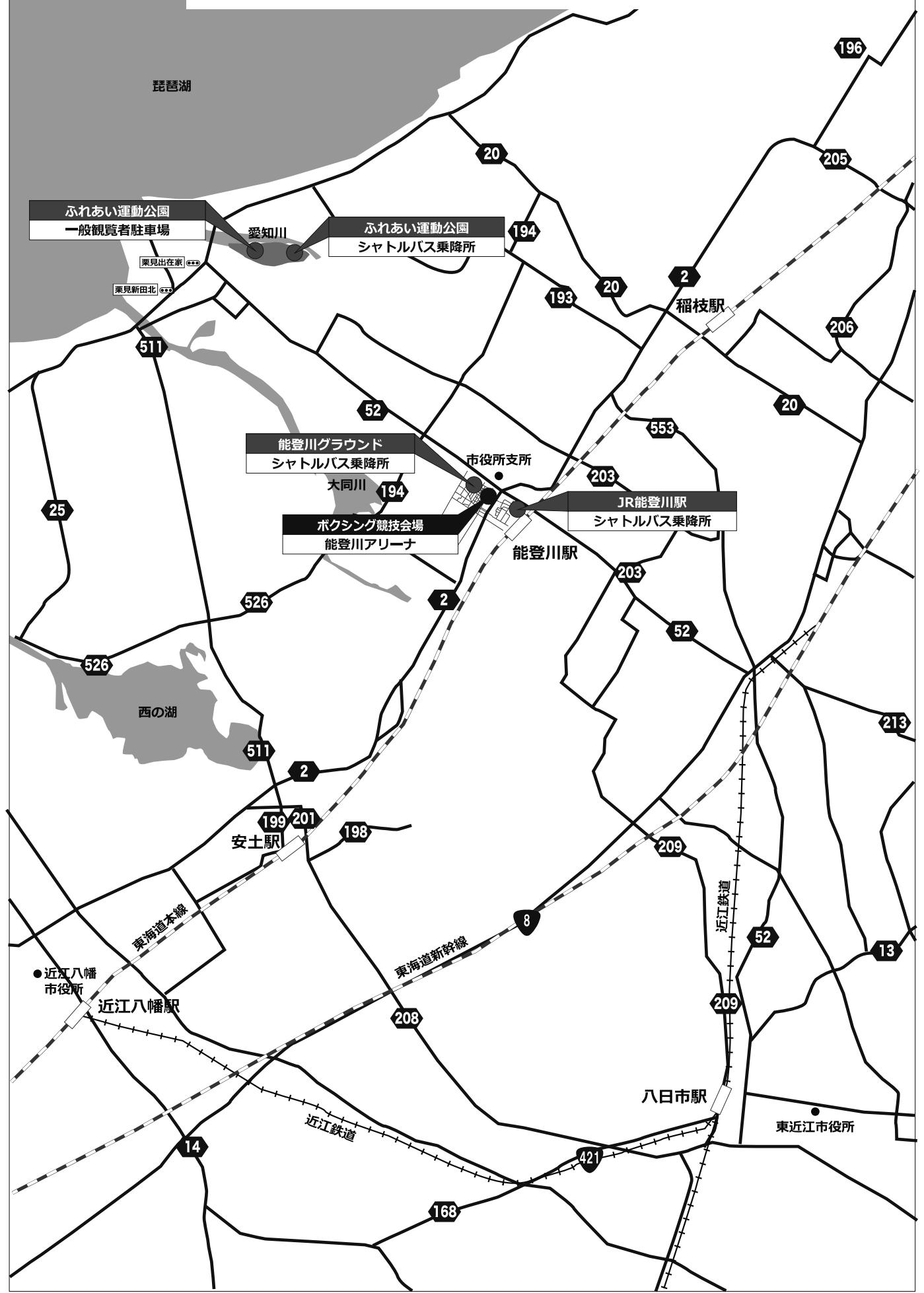
## 少年男子の部

ピング級		
Lフライ級		
フライ級		
バンタム級		
ライト級		
Lウェルター級		
ウェルター級		
ミドル級		

## 女子の部

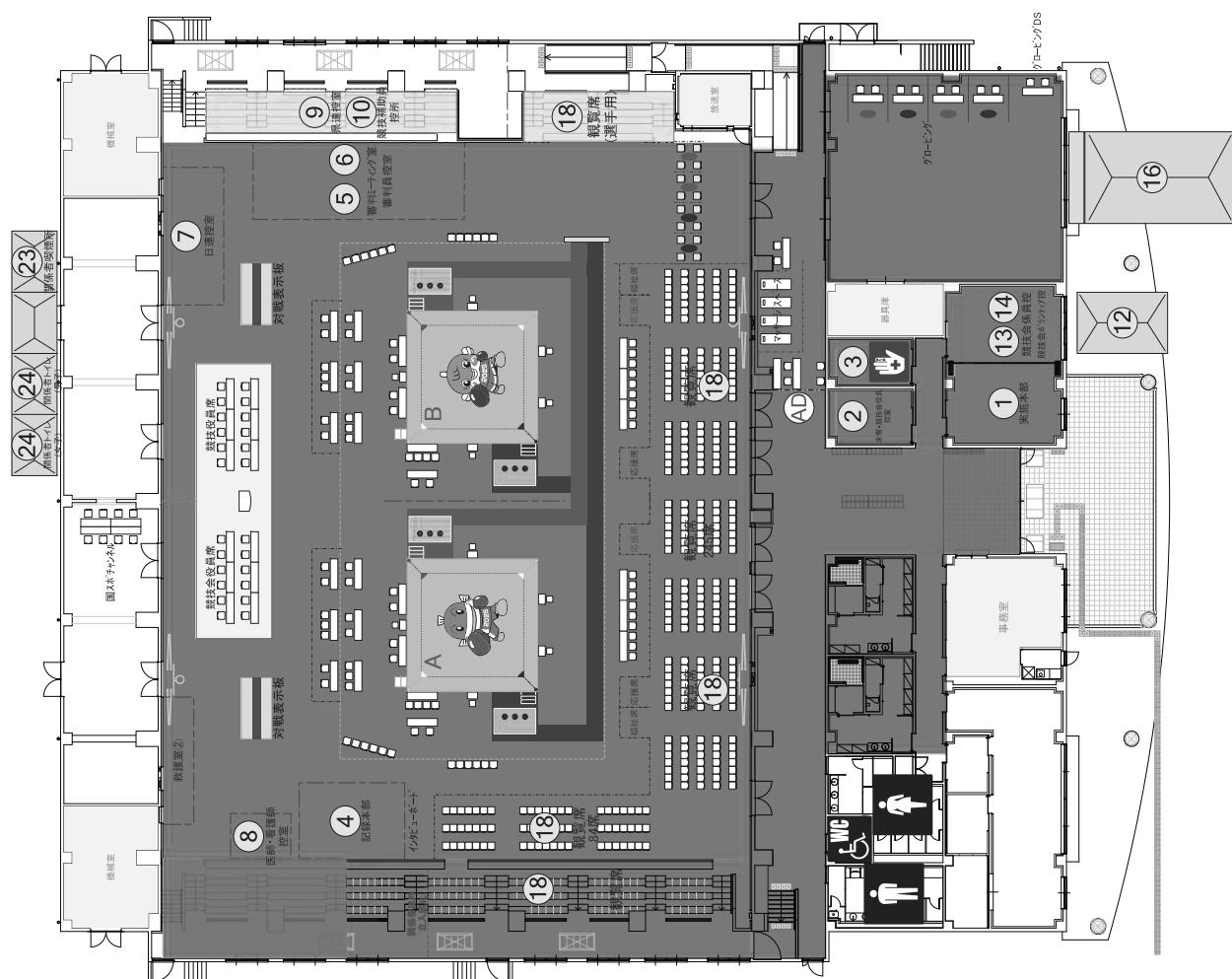
フライ級		
------	--	--

# 競技会場及び駐車場案内図



わたくSHIGA輝く国スポーツ障害者スポーツ大会ボクシング競技会		第79回国民スポーツ大会ボクシング競技会	
図面名	競技名	会場配置計画(案) 全体図<能登川アリーナ>	尺 度
わたくSHIGA輝く国スポーツ障害者スポーツ大会ボクシング競技会 第79回国民スポーツ大会ボクシング競技会	2025	2025/09/13	1 /1000 (A3) 更新

競技会場配置図



No.	施設名	部室
1	実施本部	室
2	来賓・競技会役員控室	室
3	救護部	室
4	記録本部	室
5	審判ミーティング室	室
6	審判員控室	室
7	日本ドクシング連盟控室	室
8	医師・看護師控室	室
9	滋賀県連控室	室
10	競技補助員控所	所
11	弁当引換所	所
12	案内所	所
13	競技会係員控所	所
14	競技会ボランティア控所	所
15	選手・監督控所	所
16	アツブ	場
17	グロービング室	室
18	観覧席	席
19	ドリンクコーナー	一
20	休憩所	所
21	売店	店
22	喫煙所	所
23	喫煙所(関係者用)	所
24	トイレ(関係者用)	所
25	トイレ(選手用)	所
26	バス乗降所	所
27	健診会場	場
28	輸送業務員控所	所
29		
30		
31		
32		
33		

海の感動 来へつなぐ  
わたしたちSHIGA輝く国スポーツ・障ス水東江市実行委員会

わわたSHIGA輝く国スポ・障ス水東近江市実行委員会	 わわたSHIGA輝く国spo・障ス水東近江市実行委員会 滋賀県スポーツ振興センター主催 第24回世界選手権スイミング大会 2025年9月開催	競技名 図面名	第79回国民スポーツ大会ドクシング競技会 会場配置計画(案)<東近江市能登川リーナ>	尺度 更新	1 / 300 (A3) 2025/09/13
----------------------------	--	------------	---	----------	----------------------------

# 関係機関連絡先一覧

〈実行委員会事務局〉

名 称	場 所	電話番号
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 東近江市実行委員会	東近江市八日市緑町10番5号	0748-24-5675

〈管轄警察署〉

名 称	場 所	電話番号
東近江警察署	東近江市八日市緑町26番18号	0748-24-0110

〈管轄消防署〉

名 称	場 所	電話番号
能登川消防署	東近江市能登川町1711番地	0748-42-0119

〈救急病院〉

日 付	名 称	場 所	電話番号
9月29日(月)	湖東記念病院	東近江市平松町2番地1	0749-45-5000
9月30日(火)	東近江医療センター	東近江市五智町255	0748-22-3030
10月 1日(水)	近江八幡医療センター	近江八幡市土田町1379	0748-33-3151
10月 2日(木)	日野記念病院	蒲生郡日野町上野田200-1	0748-53-1201
10月 3日(金)	近江八幡医療センター	近江八幡市土田町1379	0748-33-3151

〈交通機関連絡先〉

分 類	場 所	電話番号
タクシー	近江タクシー	0748-37-0106
	滋賀第一交通株式会社	0120-553-043
	滋賀タクシー株式会社 八日市営業所	0748-24-1201
	永源寺タクシー株式会社	0748-27-1151

# 超えて いく

挑戦者たちは越えようとする。  
記録を。ライバルを。自分自身を。  
過去の常識も。世界の価値観さえも。  
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。  
これまで、そしてこれからも、  
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。  
スポーツの持つ様々な可能性で、  
望む未来へとどり着くために。



スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



Otsuka 大塚製薬



三井住友海上  
MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ 時事通信

# NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、  
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

## 『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。  
指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



Japanese  
Olympic  
Committee



# 『スポハラ』根絶に向けた取組み



**JSPO**  
Japan Sport Association

# NO! ■ スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど) に、

みんなが『NO !』と言う社会を目指して



ぼうりょくこういとうそだんまどぐち  
**スポーツにおける暴力行為等相談窓口**

相談員

お気軽にお相談ください

どうなたでもご利用可能!

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・  
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»

JSPO事業についてこちら»»» JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



# 『スポハラ』根絶に向けた取組み



グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

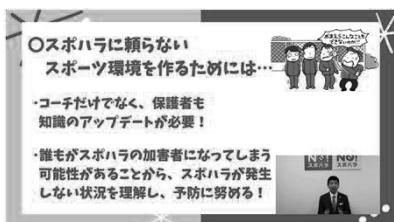


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

<スポーツ現場におけるハラスメント防止動画>



<「スポハラ」に関する情報発信動画>



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

<令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）>



「NO! スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>



# アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツを取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。  
すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

## 安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 **SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.**

**大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。**

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。  
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

**<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>**



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会  
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

# 協力機関・団体等

(順不同・敬称略)

## 協賛企業・団体

株式会社ホンダオートフクナガ	プロ野球 福永裕基選手	プロ野球 茶野篤政選手	一般社団法人 関西ゴルフ連盟
トイボックス	株式会社ニシデン	山 源 製 畳	株式会社ライフテックミツダ
株式会社日吉	株式会社滋賀山下	株式会社チエリオコーポレーション	八日市商工會議所 チャリティーゴルフコンペ大会
株式会社村田製作所八日市事業所	株式会社寺嶋製作所	中島商事株式会社	株式会社日本技商
株式会社キャリオン	有限会社かねひょう	湖東信用金庫	東近江ロータリークラブ
小川良株式会社	福田金属箔紗工業株式会社	五個荘能登川ロータリークラブ	八日市南ロータリークラブ
株式会社大橙社	株式会社水研設備	サントリーフラワーズ株式会社	湖東織維工業協同組合
能登川ライオンズクラブ	株式会社ツジトミ	株式会社二橋商店	株式会社アプテック
サカモト工房	株式会社マスイ	合同会社ZERO警備	奥居 匠
株式会社奥田工務店	太 郎 坊 宮	サイクルショップライフ	グリーン近江農業協同組合
滋賀蒲生町農業協同組合	東能登川農業協同組合	湖東農業協同組合	シマノセールス株式会社
株式会社タナベエナジー	一般社団法人がもう夢工房		

## 応援登旗作成

玉緒小学校	山上小学校	能登川西小学校	船岡中学校
御園小学校	五個荘小学校	能登川南小学校	永源寺中学校
八日市南小学校	愛東南小学校	能登川北小学校	五個荘中学校
箕作小学校	愛東北小学校	蒲生東小学校	愛東中学校
八日市北小学校	湖東第一小学校	蒲生西小学校	湖東中学校
八日市西小学校	湖東第二小学校	蒲生北小学校	能登川中学校
布引小学校	湖東第三小学校	玉園中学校	朝桜中学校
市原小学校	能登川東小学校	聖徳中学校	

## 花いっぱい運動

玉緒小学校	布引小学校	湖東第一小学校	御園小学校
五個荘小学校	蒲生西小学校	八日市南小学校	愛東南小学校
箕作小学校	愛東北小学校		

## クリーンアップ運動

子育てスタジオPIECE	コミスポ∞ジュニアバドミントン	東近江市スポーツ推進委員協議会	東近江市シルバー人材センター
--------------	-----------------	-----------------	----------------

## 夢事業

レイラック滋賀FC	東近江バイオレット
-----------	-----------

## アンバサダー

レイラック滋賀FC	東近江バイオレット	小 梶 孝 行
-----------	-----------	---------

## イベント協力

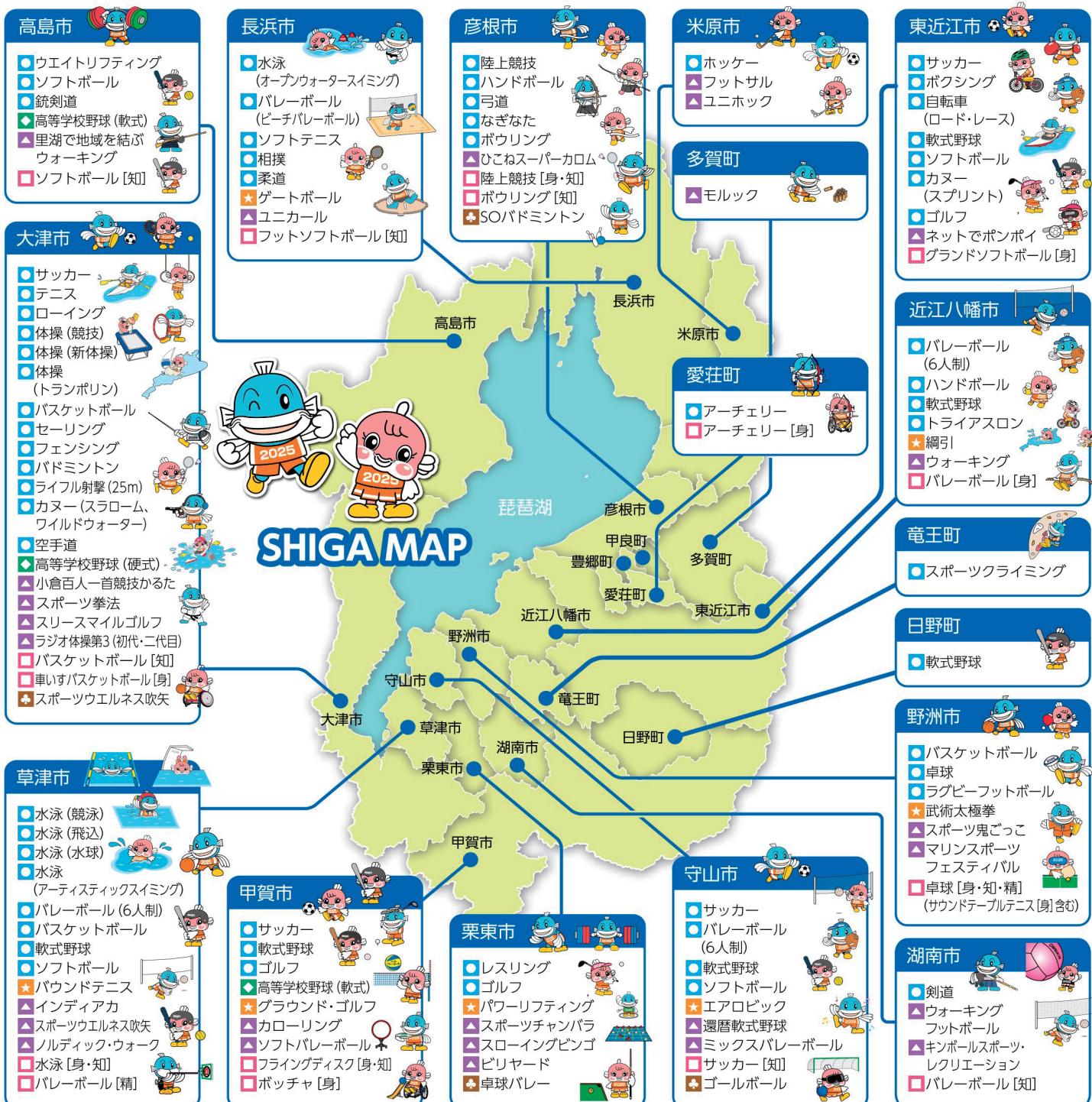
世界鳴博物館東近江大鳴会館	東近江大鳴保存会	一般社団法人がもう夢工房	東近江市スポーツ推進委員協議会
東近江市スポーツ協会	八日市高等学校書道部	東近江市スポーツ少年団	

## 競技会場・用具協力

京セラ株式会社滋賀東近江工場	滋賀学園高等学校	長 野 県
----------------	----------	-------

# わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2025年8月現在



## 国民スポーツ大会

- 正式競技（37競技）
- 特別競技（1競技）
- 公開競技（7競技）
- デモンストレーションスポーツ（26競技）

## 全国障害者スポーツ大会

- 正式競技（14競技）
- オープン競技（4競技）

【身】=身体障害者 【知】=知的障害者 【精】=精神障害者

\*国スポ競技会の詳細については各競技会場市町にお問合せください。  
※所在地と運営準備市町が異なる場合があります。

## 県外開催競技



## びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催！

国スポ実施期間 令和7年 9月28日(日)～10月8日(水)【11日間開催】  
国スポ会期前実施競技 令和7年9月6日(土)～9月15日(月)、令和7年9月21日(日)～9月25日(木)  
障スポ実施期間 令和7年10月25日(土)～10月27日(月)【3日間開催】

大会公式SNS・HPはコチラから！ 滋賀2025 検索

2024年から国民体育大会(国体)は、国民スポーツ大会(国スポ)に名称変更されました。

大会PR  
動画を公開！

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの姿を臨場感あふれる競技音と合わせてご覧ください。

Instagram



X



大会HP



●用 紙：責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙  
●インク：植物油インクを使用



湖国の感動 未来へつなぐ



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



【競技結果・速報 URL】

■インターネット・携帯サイト

【PC・スマホ】

<https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html>



【フィーチャーフォン（ガラケー）】

<http://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html>



■開設期間 令和7年9月1日（月）～12月26日（金）

【国スポの観覧・観戦に関するお問い合わせ】

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局コールセンター

■設置期間

令和7年4月1日（火）～8月31日（日）9：00～18：00（土日・祝日除く）

令和7年9月1日（月）～10月31日（金）9：00～18：00（毎日）

■電話番号 0120-550-882

■メールアドレス [support@shiga-sports.jp](mailto:support@shiga-sports.jp)

第79回国民スポーツ大会 ボクシング競技会

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ東近江市実行委員会

〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号

電話 0748-24-5675

FAX 0748-24-5667